

市内遺跡発掘調査報告書 2006

2008.3

長野県佐久市教育委員会

市内遺跡発掘調査報告書 2006

2008. 3

長野県佐久市教育委員会

例　　言

- 本書は、2006年度（平成18年度）において個人住宅、民間開発及び公共開発に係わる試掘調査、並びに立会調査を実施した市内遺跡発掘調査報告書である。
- 市内遺跡発掘調査の費用は、全額を国庫補助金、及び市費の公費により賄った。

3. 調査組織

2006年度（平成18年度）

調査主体者 佐久市教育委員会

教　育　長	三石　昌彦
事　務　局　社会教育部長	柳沢　義春
文化財課長	中山　悟
文化財調査係長	高柳　正人
文化財調査係	林　幸彦　須藤　隆司　小林　眞寿　羽毛田卓也 富沢　一明　神津　格　上原　学　出澤　力

- 各遺跡の執筆は調査担当者が行い、加筆・編集は須藤が行った。

- 本書掲載の関係資料等は、佐久市教育委員会の責任下に保管してある。

目 次

例言

日次

試掘調査

1 高師町遺跡群 7	1
2 平賀中屋敷遺跡群 8	2
3 仲田遺跡 2	3
4 周防畠遺跡群31	4
5 郷源氏遺跡他	5
6 倉瀬遺跡	6
7 長土呂遺跡群31	7
8 岩村田遺跡群89	8
9 岩村田遺跡群90	9
10 小山崎遺跡群	10
11 周防畠遺跡群32	11
12 三千東遺跡群他	12
13 須釜原3・15号窯址	13
14 栗毛坂遺跡群38	14
15 野沢城跡	15
16 梨の木遺跡 5	16
17 下県壓敷遺跡群 2	17
18 岩村田遺跡群91	18
19 中金井遺跡群11	19
20 三千東遺跡群	20
21 前田遺跡群 9	21
22 周防畠遺跡群33	22
23 岩村田遺跡群92	23
24 近津遺跡群 2	24
25 桜杷坂遺跡群56	25
26 岩村田遺跡群93	26
27 西近津遺跡群 7	27
28 桜杷坂遺跡群57	28
29 桜杷坂遺跡群58	29
30 志賀神明の木遺跡 3	30
31 志賀神明の木遺跡 4	31
32 美里在家遺跡	32
33 野馬塚遺跡群 5	33
34 潤り遺跡 5	34
35 仁東餅遺跡	35
36 周防畠遺跡群34	36
37 三千東遺跡群 4	37
38 中西の久保遺跡群 6	38
39 栗毛坂遺跡群39	39
40 楠村遺跡群 8	40
41 藤塚遺跡 6	41
42 協和金山遺跡	42
43 簡畑遺跡群 3	43
44 東立科B・D・F 遺跡	44

45 金井城跡 3	45
46 岩村田遺跡群94	46
47 栗毛坂遺跡群40	47
48 長土呂遺跡群32	48
49 岩村田遺跡群95	49

立会調査

50 東人久保遺跡群10	50
51 志賀神明の木遺跡 5	51
52 平馬塚遺跡群 3	52
53 寄塚遺跡群 3	53
54 芝宮遺跡群23	54
55 松の木遺跡 7	55
56 桜杷坂遺跡群59	56
57 天神城跡	57
58 野沢城跡 2 (隣接)	58
59 馬場在家遺跡群	59
60 東山遺跡	60
61 長林遺跡 (隣接)	61
62 栗毛坂遺跡群41	62
63 野沢城跡 3	63
64 大井城跡 2	64
65 宮の上遺跡群14	65
66 野沢城跡 4	66
67 岩村田遺跡群96	67
68 中原遺跡群31	68
69 周防畠遺跡群35	69
70 浅井城跡 3	70
71 新町遺跡 5	71
72 常田居屋敷遺跡群15	72
73 中道遺跡11	73
74 東山遺跡 2	74
75 宝生寺山砦	75
76 今井宮の前遺跡 2	76
77 北畠遺跡群 (隣接)	77
78 北久保遺跡 (隣接)	78
79 岩村田遺跡群97	79
80 岩村田遺跡群98	80
81 周防畠遺跡群36	81
82 岩村田遺跡群99	82
83 美里在家遺跡 (隣接)	83
84 藤塚遺跡 7	84
85 近津遺跡群 3	85
86 岩村田遺跡群100	86
87 西・里塚遺跡群 5	87

2006年度(平成18年度)市内遺跡発掘調査一覧表 88

2006年度(平成18年度)市内遺跡発掘調査位置図 91

試掘調査

1 高師町遺跡群7

所 在 地 佐久市新子田字高師町1374-1・5

字番荷反1413-1・5

開発主体者 佐久浅間農業協同組合

開発事業名 さく東部営農センター

多目的ホール駐車場

調査期間 平成18年4月5日

調査面積 238m² (開発面積3,360m²)

調査担当者 上原 学



高師町遺跡群7位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に東西方向のトレンチを6本を設定し、遺構の確認を行った。その結果、地表面下は長いも栽培による擾乱が著しい状況であった。遺構は、調査区東側の比較的擾乱の影響が少ない場所から径60cm程度のピット2個を検出した。遺物は出土しなかった。

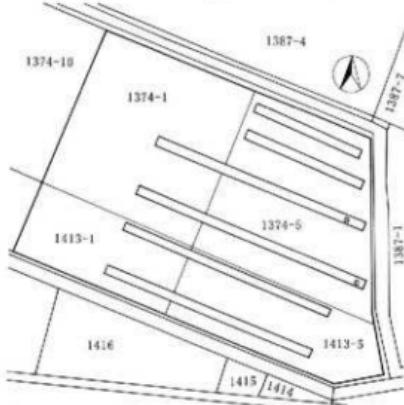
今回の事業では埋土の後に、駐車場として利用する計画であることから、発見した遺構は、埋土保存とし、慎重工事をお願いした。



ピット



試掘トレンチ



高師町遺跡群7調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

2 平賀中屋敷遺跡群8

所在地 佐久市平賀

開発主体者 佐久建設事務所

開発事業名 道路改良

調査期間 平成18年4月6・7日

調査面積 171m² (開発面積500m²)

調査担当者 出澤 力



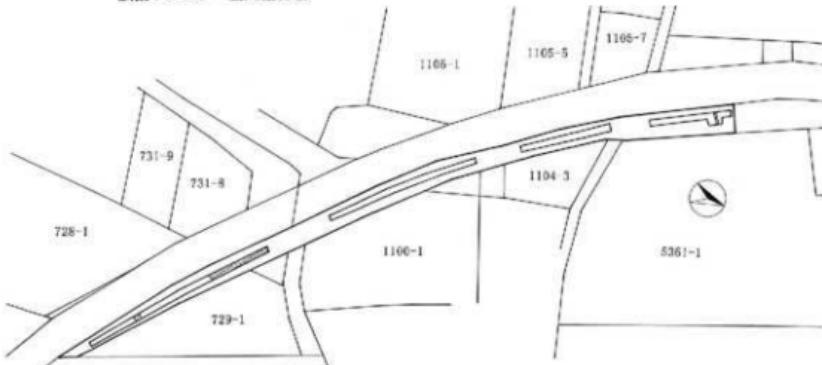
平賀中屋敷遺跡群8位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は現道路脇の歩道予定部分であり、トレンチを設定し、遺構・遺物の確認を行った。結果、対象地北側の交差点付近で住居址を、対象地南側の水田部分で上器を多く出土する範囲と溝状の落ち込みを確認した。遺構が確認された範囲については、発掘調査を行う予定で保護協議を進めている。(平賀中屋敷遺跡Vとして本調査を実施)



試掘トレンチ・竪穴住居址



平賀中屋敷遺跡群8調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

3 仲田遺跡2

所 在 地 佐久市猿久保字仲田538-1・7、541-5

開発主体者 有限会社 YORI CORPORATION

開発事業名 店舗建設

調査期間 平成18年4月17・18日

調査面積 100m² (開発面積1,024m²)

調査担当者 上原 学



仲田遺跡2位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に南北方向のトレンチ8本、東西方向のトレンチ1本を設定し、遺構の確認を行った。遺構確認面は表土下40cmにある黄褐色のきめ細かい砂層であった。住居址5軒、長径2mの大型土坑1基、掘立柱建物址の一部と思われる柱穴が検出された。遺物は検出面では認められなかった。

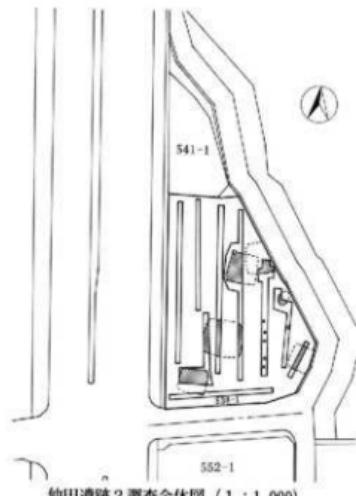
建物建設予定地に遺構が存在するため、本調査が必要である。今後、保護協議を実施し、遺構の保存が不可能な場合は、本調査を実施する予定である。



試掘トレンチと検出遺構



竪穴住居址



仲田遺跡2 調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

4 周防畠遺跡群31

所在 地 佐久市長土呂字周防畠1117-1・2

開発主体者 清野 虎男

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成18年5月12日

調査面積 55m² (開発面積607m²)

調査担当者 上原 学



周防畠遺跡群31位置図 (1 : 10,000)

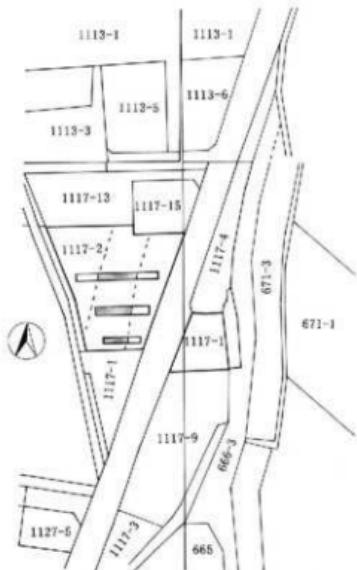
調査の結果

対象地に東西方向のトレンチ3本を設定し、遺構の確認を行った。その結果、調査区中央部付近をおよそ南北方向に走る幅6.5mの溝跡または古道と思われる黒色帶を確認した。部分的に掘り下げたところ、ローム土到達前に硬質の黒色面が存在した。遺物は出土しなかった。

遺構が住宅建設位置に重なるため、保護協議の必要性がある。遺構検出面までの深度(80~110cm)が深いことから、埋土保存が可能であるが、保護層が確保できない場合は本調査を実施する。



試掘トレンチと遺構



周防畠遺跡群31調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

5 郷源氏遺跡他

所 在 地 佐久市志賀字郷源氏・蟻畑ヶ

開発主体者 佐久建設事務所

開発事業名 国補通常砂防事業（道路）

調査期間 平成18年4月28日

調査面積 20m² (開発面積2,171m²)

調査担当者 上原 学



郷源氏遺跡他位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

佐久建設事務所による砂防事業に伴う道路改良に先立ち、対象地に手掘によるトレンチ6本を設定し、遺構の確認を行った。対象地は瀬早川左岸、沢筋の斜面地で、遺構・遺物とともに認められなかった。



試掘トレンチ



試掘トレンチ



郷源氏遺跡他調査全体図 (1 : 2,000)

試掘調査

6 倉瀬遺跡

所在地 佐久市伴野字倉瀬2850番16
開発主体者 株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ
開発事業名 基地局建設
調査期間 平成18年4月18日
調査面積 56m² (開発面積285.57m²)
調査担当者 富沢 一明



倉瀬遺跡位置図 (1 : 10,000)

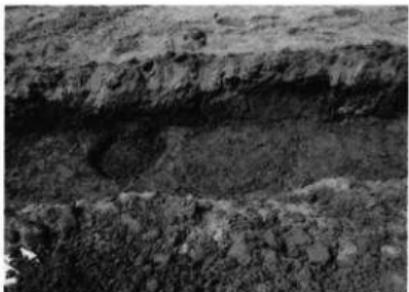
調査の結果

対象地にトレンチ6本を設定して、遺構の確認調査を行った。結果、対象地西側より中世の所産と考えられる土坑3基が検出された。また、対象地中央部分は土取りにより大きく削平されていた。

遺構検出範囲は埋土範囲であり、保護協議の結果慎重工事をお願いし、本調査の必要はないと判断した。



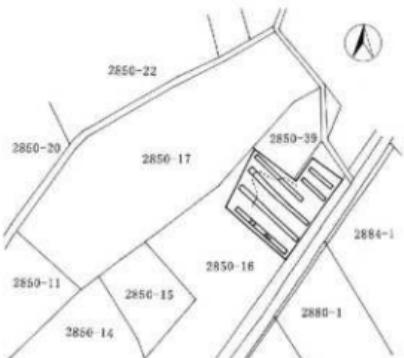
試掘トレンチ



土坑



土坑



倉瀬遺跡調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

7 長土呂遺跡群31

所 在 地 佐久市長土呂字三百地478-1

開発主体者 有限会社 大和田不動産

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成18年4月20日

調査面積 149.6m² (開発面積1,101m²)

調査担当者 羽毛田 卓也



長土呂遺跡群31位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は緩やかな傾斜面である。傾斜方向の東西方向にトレンチ3本を設定して、遺構の確認調査を行った。遺構確認面は緩斜面上方が浅間第1軽石流、下方が黒褐色砂質土・シルトであった。遺構確認面までの深度は32cmから46cmを測る。遺構・遺物とともに確認されなかった。



試掘トレンチ



長土呂遺跡群31調査全体図 (1 : 1,000)



試掘トレンチ

試掘調査

8 岩村田遺跡群89

所 在 地 佐久市岩村田字山口11965-6・18

開発主体者 北森 政太郎

開発事業名 長屋住宅建設

調 査 期 間 平成18年4月21日

調 査 面 積 145m² (開発面積968, 23m²)

調査担当者 出澤 力



岩村田遺跡群89位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地にトレーナー2本を設定し、遺構・遺物の確認を行った。その結果、地表下105~132cmほどにある中世の整地層と思われる土層を確認面として、中世~近世のものと考えられる竪穴状遺構2軒と土坑、溝状遺構、ピットなどを確認した。遺物は整地層上の土層中から近世陶磁器片が出土した。

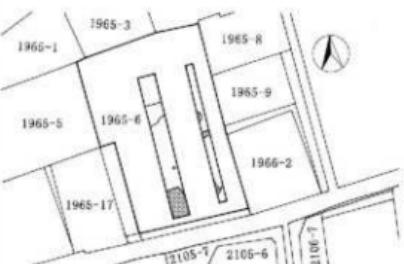
今後、保護協議が行われる予定である。(柳原遺跡Ⅱとして本調査を実施)



試掘トレーナーと遺構



試掘トレーナー



岩村田遺跡群89調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

9 岩村田遺跡群90

所 在 地 佐久市岩村田字宮ノ前1991-1、1992

開発主体者 黒澤 周一

開発事業名 宅地造成

調 査 期 間 平成18年4月25・26日

調 査 面 積 245m² (開発面積1,537m²)

調査担当者 上原 学



岩村田遺跡群90位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地内に南北方向のトレンチ10本、東西方向のトレンチ1本を設定し、遺構の確認調査を行った。遺構確認面までの層厚は西側の最深部で70cmを測り、東側に向かって浅くなり40cm内外となる。現地形は北西方向に緩やかに傾斜する。検出した遺構は溝跡1条、住居址2軒である。遺物は出土しなかったが、住居形態から弥生時代と思われる。

対象地は全面埋土の予定だが、一部進入道路部に遺構が存在することから、保護協議を実施し、本調査かまたは埋土保存かの判断を行う予定。

(宮の前遺跡として本調査を実施)



試掘トレンチと遺構



竪穴住居址



岩村田遺跡群90調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

10 小山崎遺跡群

所在地 佐久市下小田切50-1 他6筆

開発主体者 医療法人 南宮病院

開発事業名 特別養護老人ホーム建設

調査期間 平成18年5月26日～6月1日

調査面積 1,044m² (開発面積5,257m²)

調査担当者 富沢 一明



小山崎遺跡群位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地にトレントを設定して遺構・遺物の確認調査を行った。結果、対象地全域にわたり縄文時代と平安時代の集落が展開していることが確認された。検出された遺構は、縄文時代竪穴住居址21軒、平安時代竪穴住居址25軒、土坑21基、溝2本であり、出土遺物は縄文土器（前期・中期後半・後期）、弥生土器（中期）、土師器、須恵器、石器、鉄製品である。

現計画では本調査の必要がある。（保護協議の結果、建物建設により遺跡保護が不可能な範囲において本調査を反対遺跡として実施）



試掘トレントと遺構



試掘トレントと遺構



小山崎遺跡群調査全体図 (1 : 1,600)

試掘調査

11 周防畠遺跡群32

所在 地 佐久市佐久平駅北16-4

開発主体者 神福建設株式会社

開発事業名 マンション建設

調査期間 平成18年4月27日

調査面積 186m² (開発面積1,062m²)

調査担当者 羽毛田 卓也



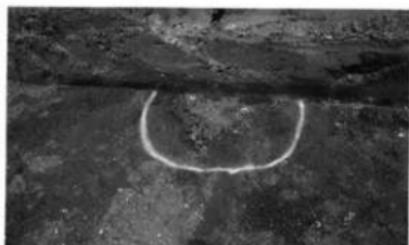
周防畠遺跡群32位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に東西方向のトレンチ3本を設定し、遺構の確認を行った。結果、北西部と南東部が区画整理事業時に大きく搅乱を受けており遺構を確認することができなかったが、搅乱をのがれた範囲では弥生時代後期の土坑1基、平安時代から中世の土坑7基、中世以降のピット14基が検出された。



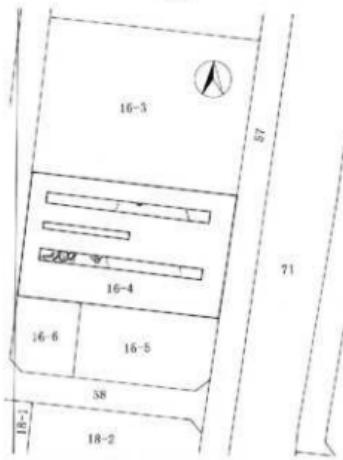
試掘トレンチ



土坑



試掘トレンチと遺構



周防畠遺跡群32調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

12 三千束遺跡群他

所在地 佐久市跡部・三塚・野沢・取出町及び本新町

開発主体者 佐久市（都市計画課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成18年4月11～29日、

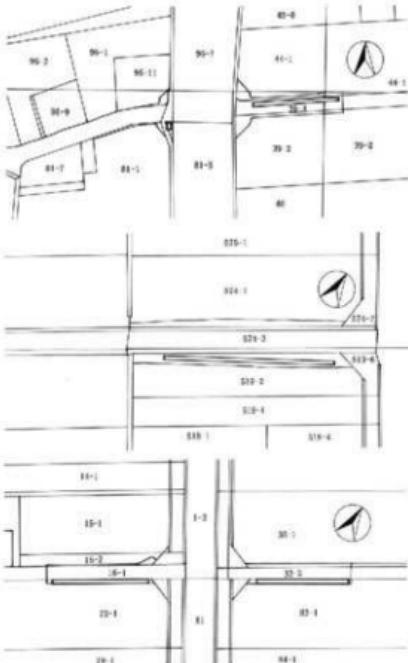
同年10月30日～平成19年2月28日

調査面積 286.8m²（開発面積7,000m²）

調査担当者 羽毛田 卓也

調査の結果

市道改良工事に伴い試掘調査を実施した。三塚・跡部工区では堅穴住居2軒が検出されたため、市道遺跡IVとして本調査を実施する。それ以外の工区（野沢会館入口、洞源瀬入口、常光院塚）では遺構・遺物が確認されなかった。



試據調查

13 須釜原3・15号窯址

所在地 佐久市蘿田1254-3 他4筆

開発主体者 佐久市(土木課)

開発事業名　道路改良

調査期間 平成18年4月24・25日

調查面積 79 m² (開發面積2,700 m²)

調查相當者 實測 一組



图版3-15 空址位置图 (1:10 000)

調査の結果

昨年度において未買収であった5筆について試掘調査を行った。いずれも表土下30~50cmで白色強粘土層が確認されたが、遺構は発見されなかった。よって、道路建設に伴う開発には昨年度遺構が発見された部分及び規道部分の本調査が必要である。(須釜遺跡として本調査を実施)



試驗狀況



就職トレーナー



須筆原3・15号窯址調査全体図(1:1,000)

試掘調査

14 栗毛坂遺跡群38

所 在 地 佐久市小田井字荷沢658-21・22

開発主体者 日向 明久

開発事業名 共同住宅新築工事

調 査 期 間 平成18年5月24日

調 査 面 積 15m² (開発面積759.29m²)

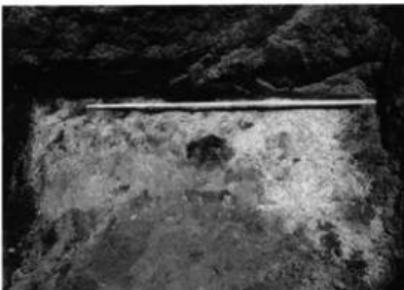
調査担当者 富澤 一明



栗毛坂遺跡群38位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

トレーナー1本による試掘調査の結果、ピット1基が検出されたが、対象地は全体に150cm以上の盛土がすでに行われており、建物基礎は盛土範囲内に収まる判断できた。また、深掘の必要な合併浄化槽部分はすでに削平された搅乱部分に移動することになった。よって本調査の必要はない判断した。



ピット



堆积状態



栗毛坂遺跡群38調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

15 野沢城跡

所 在 地 佐久市野沢字北田259-1

開発主体者 内田 直子

開発事業名 住宅兼店舗建設

調査期間 平成18年5月24日

調査面積 65.6m² (開発面積575.98m²)

調査担当者 羽毛田 卓也



野沢城跡位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に南北方向のトレンチ2本を設定し、遺構確認調査を行った。結果、中世から近世にかけての柱穴6基、土坑3基、溝状遺構3条を確認した。遺構確認面は、千曲川の影響下で成立したと考えられる暗褐色・黒褐色・暗オリーブ褐色シルトであった。遺構確認面までの深度は84cmから92cmを測る。

設計深度は遺構検出面には到達せず、遺構保護層をとることができるために、本調査の必要性はないとの判断し、慎重工事をお願いした。



試掘トレンチと遺構



試掘トレンチと遺構



野沢城跡調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

16 梨の木遺跡5

所在地 佐久中込字坂曲3611-1・80・115・116・117

開発主体者 小林建設工業株式会社

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成18年6月7・8日

調査面積 365.2m² (開発面積2,951.82m²)

調査担当者 出澤 力



梨の木遺跡5位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地にトレンチ4本を設定し、造構・遺物の確認を行った。造構確認面は、地表下約60cmほどのローム層である。その造構確認面であるローム上面までいたる個所で後世の擾乱を受けていた。造構・遺物は確認されなかった。



試掘トレンチ



梨の木遺跡5調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

17 下県屋敷遺跡群2

所 在 地 佐久市伴野下県1489-1、1476-10 他

開発主体者 佐久浅間農業協同組合

開発事業名 支所・倉庫の新築

調査期間 平成18年7月10日

調査面積 83m² (開発面積3,953.1m²)

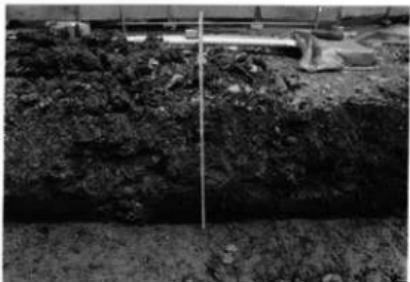
調査担当者 上原 学



下県屋敷遺跡群2位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

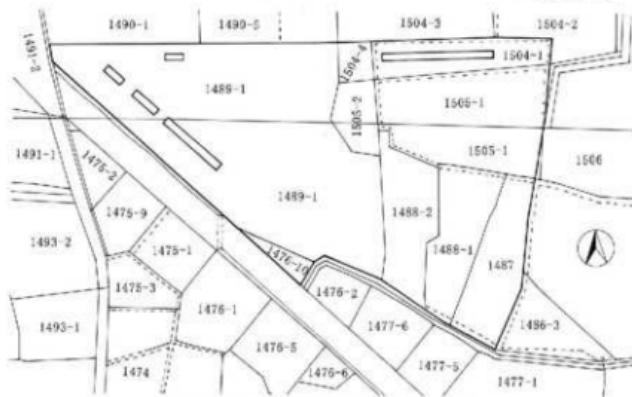
対象地は千曲川左岸の沖積台地上に位置する。現状はほぼ平坦な地形で、旧表土（水田層）に埋土（70～100cm）整地され農協支所として使用されている。調査は建物解体後の建設予定地にトレーニチ5本を設定し、水田層下位のシルト層上面で遺構の確認を行った。その結果、遺構・遺物は確認されなかった。



トレーニチと堆積状態



トレーニチと堆積状態



下県屋敷遺跡群2調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

18 岩村田遺跡群91

所在 地 佐久市岩村田梨子木1169-6・9

開発主体者 阿部 弘

開発事業名 集合住宅建設

調査期間 平成18年6月12日

調査面積 33m² (開発面積364.2m²)

調査担当者 羽毛田 卓也



岩村田遺跡群91位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地の台地から台地斜面・低地部にあわせて東西方向のトレンチ2本を設定し、遺構・遺物の確認調査を行った。遺構確認面は台地部が浅間第1軽石流の二次堆積層で、低地部が暗・黒褐色シルトであった。低地部の粗砂とシルトの混合土から中世の上師賀土器片・土鍋片が出土したが、遺構は検出されなかった。



試掘トレンチ



試掘トレンチ



試掘トレンチ



岩村田遺跡群91調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

19 中金井遺跡群11

所 在 地 佐久市小田井824-7 他4筆
開発主体者 中川商事株式会社
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成18年6月19日
調査面積 412.68m² (開発面積2,714.9m²)
調査担当者 羽毛田 卓也



中金井遺跡群11位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

東西方向に設定したトレンチ1本と対象地南側の下水道工事による削平部分で遺構・遺物の確認調査を行った。対象地は傾斜地を平坦地に削平・造成しており、遺構・遺物は確認されなかった。



試掘トレンチ

試掘トレンチ



中金井遺跡群11調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

20 三千束遺跡群

所在 地 佐久市三塚字五里畠・北井戸・町田
・柳の下・北田・谷地、佐久市桜井字南屋敷
開発主体者 佐久建設事務所
開発事業名 道路改良
調査期間 平成18年6月1日
調査面積 290.7m² (開発面積3,600m²)
調査担当者 羽毛田 卓也



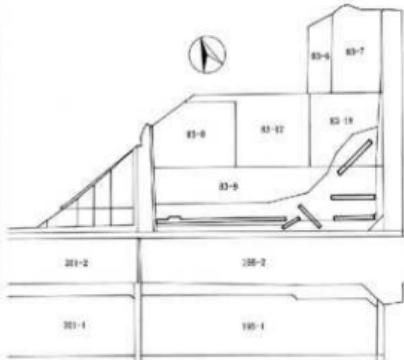
三千束遺跡群位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は、三千束遺跡群・町田遺跡群・平馬塚遺跡群が交わる中央部である。平馬塚遺跡群に係わる西側地区は水田耕作土下がシルト層、三千束・町田遺跡群に係わる東側地区は水田耕作土下が圃場整備基盤土・シルト層であり、圃場整備基盤土には古墳時代の土器片が混入していたが、遺構は検出されなかった。



試掘トレーニチ



試掘調査

21 前田遺跡群9

所 在 地 佐久市塚原字長塚992-1、994-1、1004-1

開発主査者 池田 秀

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年7月27日

調査面積 150 m² (開発面積1,195.67 m²)

調査担当者 上原 学



前田遺跡群9位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に南北方向のトレンチ3本、東西方向のトレンチ5本を設定し、調査を行ったが、遺構・遺物は確認されなかった。なお、対象地南に隣接して塚原泥流の残丘を利用した古墳とも想定できる塚があったが、周溝等は確認できず確定はできなかった。



試掘トレンチ



試掘トレンチ



堆積状態



前田遺跡群9調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

22 周防畠遺跡群33

所在地 佐久市佐久平駅北18-2

開発主体者 秋山 哲夫・秋山 理

開発事業名 店舗・事務所建設

調査期間 平成18年7月18・20日

調査面積 115m² (開発面積1,382m²)

調査担当者 上原 学



周防畠遺跡群33位置図 (1:10,000)

調査の結果

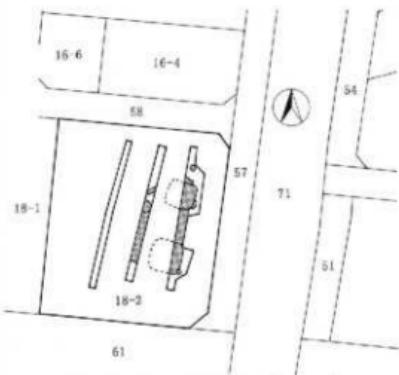
対象地に南北方向のトレンチ3本を設定し、遺構の確認調査を行った。その結果、古墳時代から平安時代の住居址2軒、土坑4基、溝路1条が確認された。また、東側2本のトレンチでは上器を含む黒色帶が認められ、更なる遺構の存在が想定された。対象地は旧表土に埋土しており、遺構確認面である砂層上面までの深さは130~150cmを測る。遺構確認部は駐車場建設地であり、遺構保護層が確保できることから確認された遺構は埋上保存する運びとなった。



試掘トレンチと豊穴住居址



豊穴住居址



周防畠遺跡群33調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

23 岩村田遺跡群92

所 在 地 佐久市岩村田字木町1188-1

開発主体者 宗教法人 西念寺

開発事業名 寺院整備

調査期間 平成18年11月8・9日

調査面積 98m² (開発面積5,020.77m²)

調査担当者 上原 学



岩村田遺跡群92位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に東西方向のトレンチ4本、南北方向のトレンチ3本を設定し、遺構の確認調査を行った。その結果、調査区東側の水性ロームを検出面として南北方向の溝跡1条、ピットを確認した。また、弥生・中世の上器片が得られた。遺構確認面までの深さは120cm内外であり、さらに埋土が施されることから、保護協議の結果、確認された遺構は埋土保存とし、慎重工事を依頼した。



試掘トレンチと遺構



岩村田遺跡群92調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

24 近津遺跡群2

所在地 佐久市長土呂字北上宮久保896-2

開発主体者 大明株式会社

開発事業名 移動通信用無線基地局

調査期間 平成18年7月25・26日

調査面積 35m² (開発面積217.9m²)

調査担当者 上原 学



近津遺跡群2位置図 (1:10,000)

調査の結果

対象地内における伐採及び抜根作業に際して立会調査を行った後、南北方向のトレーナー2本を設定し、ローム上面で遺構の確認調査を行った。結果、遺構・遺物はともに検出されなかった。



立会状況



堆積状況



近津遺跡群2調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

25 枇杷坂遺跡群56

所 在 地 佐久市岩村田1077-4・5・8・12・15・20・21

開発主体者 上田 昭

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年7月24日

調査面積 96m² (開発面積720.74m²)

調査担当者 上原 学



枇杷坂遺跡群56位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に東西方向のトレンチ7本を設定し、遺構の確認を行った。その結果、調査区東側及び南側調査区境から住居址2軒を確認した。遺物は須恵器片・弥生土器片が出土した。確認された遺構に対する保護協議の結果、破壊が余儀なくされる南側1軒の本調査(上直路遺跡Ⅱ)を行うこととなった。



試掘トレンチと竪穴住居址



竪穴住居址



枇杷坂遺跡群56調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

26 岩村田遺跡群93

所 在 地 佐久市岩村田1165-3の一部、1165-6

開発主体者 阿部 貞義

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年7月21日

調査面積 42m² (開発面積984.12m²)

調査担当者 出澤 力



岩村田遺跡群93位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

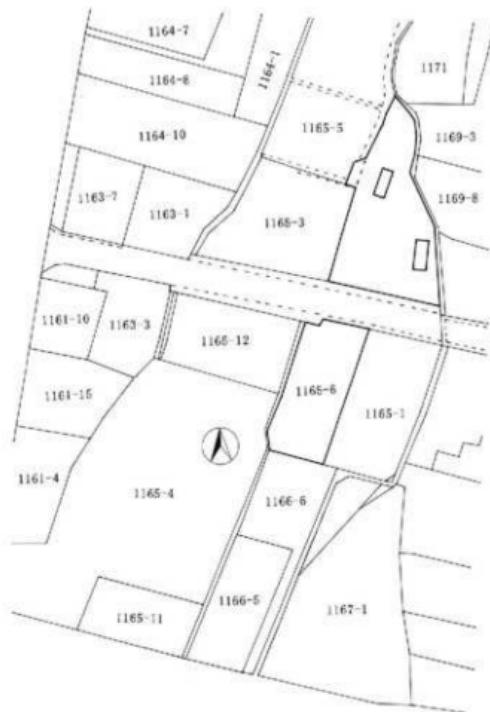
対象地にトレンチ2本を設定し、遺構・遺物の確認調査を実施した。結果、表土下約100cm前後で水性ロームや砂疊層の堆積が確認され、当地が低地であったことが伺われた。遺構・遺物は確認されなかった。



試掘トレンチ



試掘トレンチ



岩村田遺跡群93調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

27 西近津遺跡群7

所 在 地 佐久市長土呂字若宮1185-4

開発主体者 原野 春彦

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年8月23日

調査面積 85m² (開発面積1,302m²)

調査担当者 上原 学

調査の結果

対象地に東西方向のトレンチ5本を設定し、遺構の確認調査を実施した。その結果、遺構・遺物は検出されず、対象地は南北方向に延びる谷状地形が埋没した窪地に、1~1.5m内外の埋土整地していることが確認された。地表からローム上面までの深さは、2.5~3mを測る。



試掘トレンチ



西近津遺跡群7位置図 (1:10,000)



堆積状態



西近津遺跡群7調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

28 桜坂遺跡群57

所在地 佐久市岩村田字上直路1086-1・13

開発主体者 渡辺 一男

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年9月4~6日

調査面積 280m² (開発面積1,257m²)

調査担当者 上原 学



桜坂遺跡群57位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は浅間の麓からびる田切地形の台地南端付近に位置し、現状は南西方向へ緩やかに傾斜している。

対象地にトレンチ7本を設定し、遺構の確認調査を実施した。その結果、弥生土器・土師器の出土と弥生・古墳・奈良・平安時代の住居址5軒を確認した。確認した遺構に対する保護協議の結果、本調査（上直路遺跡Ⅲ）を実施する運びとなった。



竪穴住居址



桜坂遺跡群57調査全体図 (1 : 1,000)



竪穴住居址

試掘調査

29 桃杷坂遺跡群58

所 在 地 佐久市岩村田字上直路1086-9・15・16・17

1087-2・4

開発主体者 二見 貢

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年9月4～6日

調査面積 230 m² (開発面積1,540.49m²)

調査担当者 上原 学



桃杷坂遺跡群58位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は浅間の麓から放射状にのびる田切地形の台地南端付近に位置し、現状は平坦だが、周辺の地形は南西方向に緩やかに傾斜している。

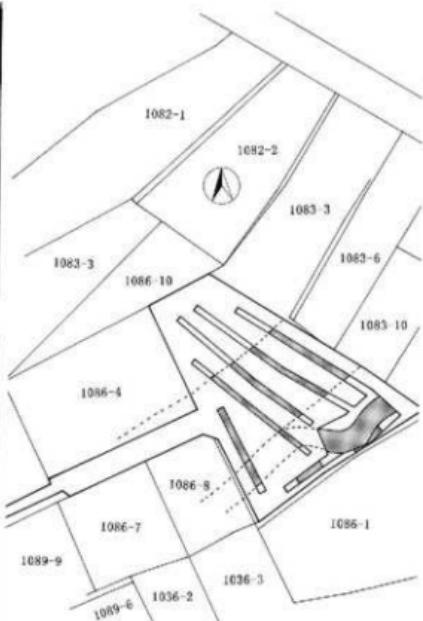
対象地に6本のトレンチを設定し、遺構確認調査を行った。その結果、住居址の壠方と思われる痕跡1カ所、南北方向にのびる谷状地形及び溝状遺構を検出した。遺物は弥生土器3片が得られた。保護協議の結果、検出された遺構は埋上保存された。



試掘トレントと遺構



試掘トレントと遺構



桃杷坂遺跡群58調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

30 志賀神明の木遺跡3

所在 地 佐久市志賀字辻畠5942-1

開発主体者 森田 松助

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年10月11~13日

調査面積 145m² (開発面積1,511.41m²)

調査担当者 富沢 一明



志賀神明の木遺跡3位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地内にトレンチ9本を設定し造構確認調査を行った。その結果、対象地北側を中心に古墳時代から平安時代にかけての住居址5軒と溝状造構2本、土坑・ピット等が確認された。出土遺物は、土師器・須恵器・鉄製品・青磁片である。

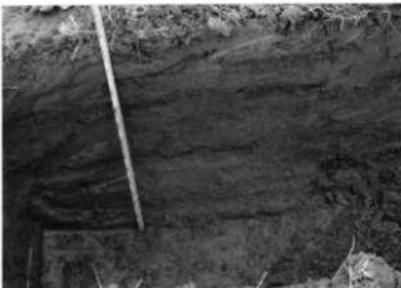
保護協議の結果、建物建設範囲で確認された造構は保護が困難なため、石田遺跡として本調査を行う運びとなった。



志賀神明の木遺跡3調査全体図 (1 : 1,000)



試掘トレンチと造構



堆積状態

試掘調査

31 志賀神明の木遺跡 4

所在 地 佐久市志賀字辻畠5909、5910

開発主体者 森田 松助

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年10月12日

調査面積 124m² (開発面積1,157m²)

調査担当者 富沢 一明



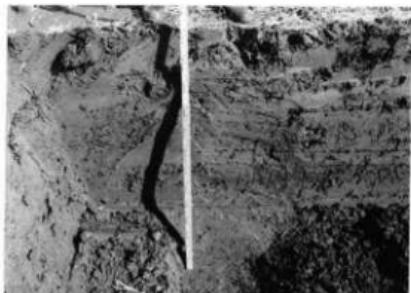
志賀神明の木遺跡 4 位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地に南北方向のトレンチ5本を設定し、遺構確認調査を行った。結果、対象地全体に4面の水田層が検出された。出土遺物より近世から現代のものと考えられ、各層とも最上層の現代の水田と規模がほぼ等しいため、本調査の必要はない判断した。



試掘トレンチ



堆積状態



志賀神明の木遺跡 4 調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

32 美里在家遺跡

所在 地 佐久市白田字入在家1259-1, 1260-1

開発主体者 山下 俊秀

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成18年11月6～8日

調査面積 450m² (開発面積2,720m²)

調査担当者 上原 学



美里在家遺跡位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

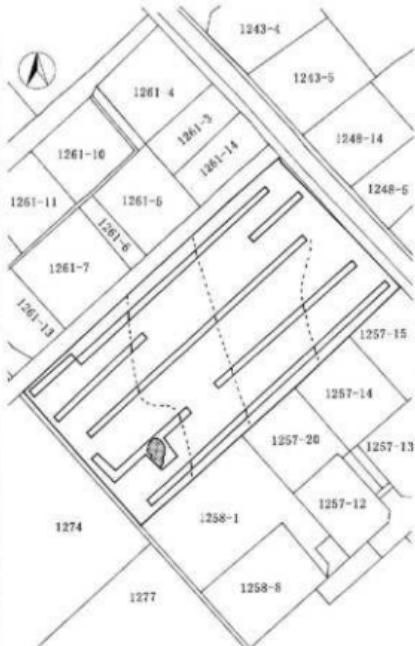
対象地に東西方向のトレンチ8本を設定し、遺構の確認調査を行った。対象地北端付近は圃場整備によつて現在の水田上面から遺構確認面付近である100cm内外の深さまで埋土されていた。遺構確認面は地表下100～120cmの黄褐色シルト層である。調査区南西で上坑状の不鮮明な落ち込み2カ所を確認し、その周辺から縄文土器が出土した。また、砂疊層の堆積した低地部が存在し、調査区東端の低地部では打製石斧が出土した。保護協議の結果、今回の開発は埋土であり、保護層が確保できることから、遺構は埋土保存する運びとなつた。



試掘トレンチと遺構



試掘トレンチ



美里在家遺跡調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

33 野馬塗遺跡群5

所 在 地 佐久市猿久保字野馬塗185-10・13

開発主体者 有限会社 田園不動産

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成18年10月20・21日

調査面積 258m² (開発面積2,654.16m²)

調査担当者 富沢 一明



野馬塗遺跡群5位置図 (1 : 10,000)

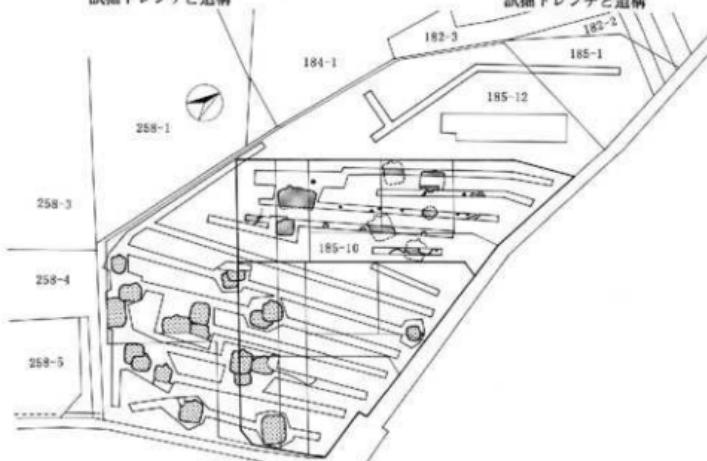
調査の結果

前回の試掘調査で弥生時代から平安時代の集落が確認された北側の範囲にトレント7本を設定し、遺構の確認調査を行った。奈良時代から平安時代の住居址7軒、溝状遺構1本、土坑、ピット等が検出され、集落の広がりが確認された。保護協議の結果、開発が見直された。



試掘トレントと遺構

試掘トレントと遺構



野馬塗遺跡群5調査全体図 (1 : 1,000) 密な網目が今回検出の遺構

試掘調査 34 濁り遺跡 5

所在地 佐久市塚原566-3外
 開発主体者 佐久市（高速交通課）
 開発事業名 道路改良
 調査期間 平成19年1月15～26日
 調査面積 241.2m²（開発面積720m²）
 調査担当者 羽毛田 卓也



測り遺跡と位置図(1:10,000)

調査の結果

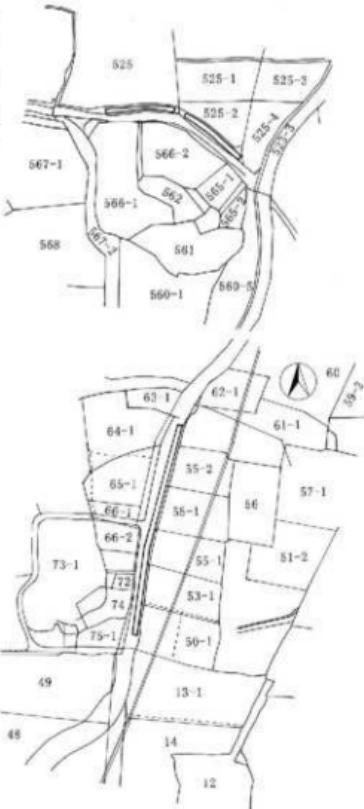
対象地の東側に漏り川が南北方向に流れ、地形は緩やかに南傾斜する。対象地に東西方向のトレンチ2本、南北方向のトレンチ1本を設定し造構確認調査を行った。造構確認面までの深度は36~65cmを測る。造構確認面は、北側地区が浅間第1軽石流と塚原泥流層で、南側が塚原泥流層であった。造構・遺物とともに検出されなかった。



試験トレンチ



試験トレンチ



測量遺跡 5 號墓全體圖 (1 : 2,000)

試掘調査

35 仁東餅遺跡

所 在 地 佐久市伴野1146-3外

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成18年12月20～28日

調査面積 147.6m²（開発面積1,330m²）

調査担当者 羽毛田 卓也



仁東餅遺跡位置図（1：10,000）

調査の結果

対象地の東側に片貝川が南から北方方向に流れ、地形は緩やかに東傾斜する。対象地に東西方向のトレーニー1本を設定し、遺構の確認調査を行った。遺構確認面までの深度は91～131cmを測る。遺構確認面は、西側4分の1が河川堆積土及び河川堆積土の二次堆積層で、片貝川の影響下で成立した層と考えられる。確認面の土層はオリーブ色シルト、灰色～黒褐色シルト・粗砂であった。またトレーニー西端で南北方向に流れた流路跡の一部を確認した。遺構・遺物とともに検出されなかった。



試掘トレーニー



試掘トレーニー



仁東餅遺跡調査全体図（1：2,000）

試掘調査

36 周防畠遺跡群34

所在地 佐久市塚原498-11外

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成18年12月27・28日

調査面積 39.6m²（開発面積200m²）

調査担当者 羽毛田 卓也



周防畠遺跡群34位置図（1:10,000）

調査の結果

対象地の地形は緩やかに南傾斜を呈する。対象地の東西方向に1本のトレンチを設定して、遺構の確認調査を行った。遺構確認面までの深度は57~63cmを測る。遺構確認面は、西側2分の1が塚原泥流層で、東側は塚原泥流二次堆積層とその上部の浅間第1軽石流の二次堆積層である。遺構・遺物とともに検出されなかつた。



試掘トレンチ



堆積状態



周防畠遺跡群34調査全体図（1:1,000）

試掘調査

37 三千束遺跡群4

所 在 地 佐久市跡部46-4
開発主体者 斎藤 健一
開発事業名 店舗建設
調査期間 平成18年11月28日
調査面積 27m² (開発面積1,648m²)
調査担当者 上原 学



三千束遺跡群4位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は水田に1m内外の埋土が行わされた場所である。旧店舗解体範囲2カ所に東西方向のトレンチ2本を設定して、造構の確認を行った。造構確認面は現地表下1.2~1.4mのシルト層上面で、東側トレンチから南北方向の溝跡1本を検出した。遺物は溝跡検出時に土師器1片が出土した。

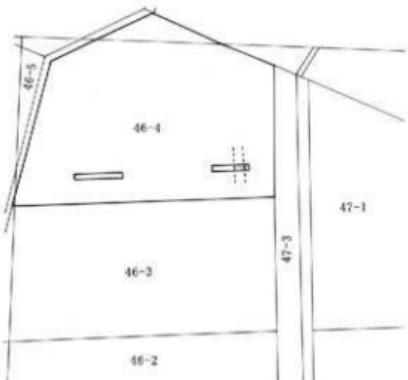
確認された造構に対する保護協議の結果、開発による掘削深度は浅く造構が保存できるため、慎重工事をとした。なお、今回調査を行わなかった対象地での新たな開発に際しては文化財保護協議を依頼した。



試掘トレンチ



消状造構



三千束遺跡群4 調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調查

38 中西の久保遺跡群 6

所在地 佐久市岩村田東西ノ久保2343番地

開発主体者 学校法人 佐久学園

開発事業名 グラウンド造成

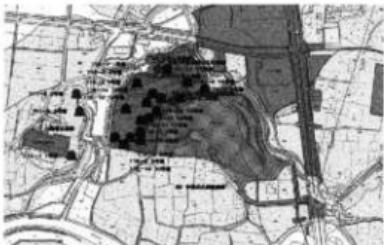
調査期間 平成18年12月12~28日

調查面積 2,300 m² (開發面積33,079 m²)

调查担当者 上原一学

調査の結果

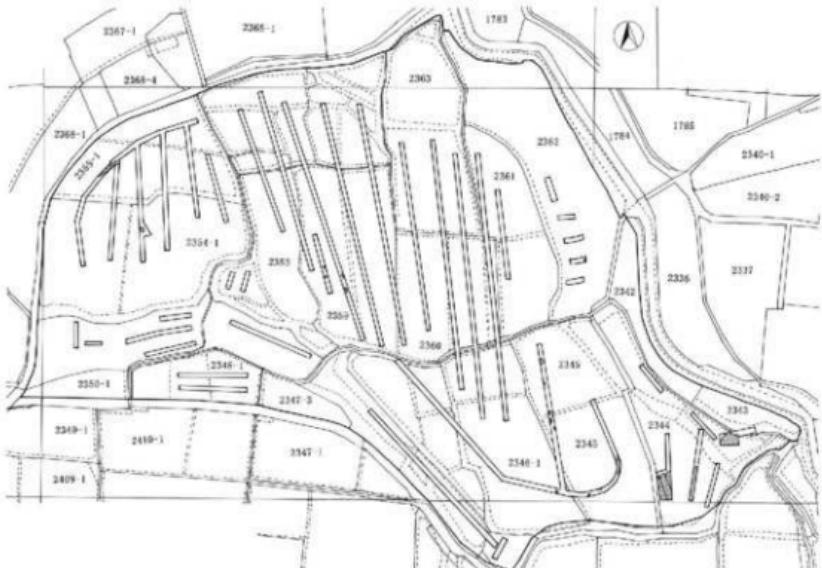
対象地は湯川右岸の中位段丘に位置し、以前は水田として利用されていた地域である。対象地にトレントを設定し、遺構の確認調査を行った。その結果、住居址1軒、土坑、中・近世？と思われる水田群、ピット群を確認した。現状は開発の見直しが図られているが、埋土予定地に存在する遺構については埋土保存とし、周辺部の切り土予定地の遺構については、現状維持での保存が不可能で破壊するおそれのある場合は本調査を実施する。



中西の名保遺跡群6位置図 (1:10,000)



試掘トレンチと遺構



中西の久保遺跡群6調査全体図（1:1,786）

試掘調査

39 栗毛坂遺跡群39

所 在 地 佐久市岩村田字栗毛坂3949-1、3932
開発主体者 株式会社 アサマ・ビジュアル・マスター
開発事業名 事務所新築
調査期間 平成19年1月9~12日
調査面積 310m² (開発面積2,207m²)
調査担当者 上原 学



栗毛坂遺跡群39位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は湯川右岸の台地端部に位置し、南に向かって緩やかに傾斜する。東西方向のトレンチ8本、南北方向のトレンチ2本を設定し、遺構の確認調査を行った。遺構確認面までの深度は30~50cmを測る。遺構確認面は、浅間第1軽石流である。平安時代の住居址4軒、不明1軒、ピット、古墳周溝と思われる内面斜面に石積みを有する溝跡を確認した。

検出された遺構に対する保護協議の結果、建物位置の移動及び埋土を施し、遺構を保存することとなった。



試掘トレンチと遺構



竪穴住居址



栗毛坂遺跡群39調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

40 横村遺跡群8

所 在 地 佐久市平賀字後家3182-1

開発主体者 有限会社 オークラ住宅

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成18年12月21・22日

調査面積 252m² (開発面積1,152m²)

調査担当者 出澤 力



横村遺跡群8位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

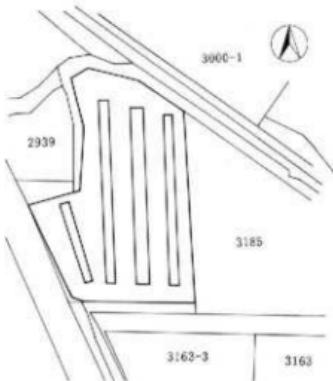
対象地にトレンチ4本を設定し、遺構の確認調査を行った。遺構確認面は水田層(40cm)・黒褐色土(40cm)下の明るい褐色土である。遺構・遺物は確認されなかった。



試掘トレンチ



堆積状態



横村遺跡群8調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

41 藤塚遺跡6

所在地 佐久市塙原字藤塚1550-1・2・3、1551-1

開発主体者 有限会社 田園不動産

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成19年1月18・19日

調査面積 140m² (開発面積1,960.48m²)

調査担当者 上原 学



藤塚遺跡6位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は千曲川右岸の段丘上に位置し、北に微高地を背負った南に緩やかな傾斜地である。また、周辺地域には藤塚古墳群が存在する。対象地に南北方向のトレンチ5本、東西方向のトレンチ3本を設定し、遺構の確認調査を行った。堆積状態は、埋土(50~70cm)、粘性をもつ黒色土(20~30cm)、東側から徐々に薄くなり西側で消滅する暗褐色土(0~80cm)、硬質で純い黄橙色の地山となる。遺構・遺物は確認されなかった。



試掘トレンチ



堆積状態



藤塚遺跡6調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

42 協和金山遺跡

所 在 地 佐久市協和字金山5267、5270-1・2、

5265の一部

開発主体者 佐久市(児童課)

開発事業名 児童館

調査期間 平成19年3月19・20日

調査面積 130m²(開発面積1,500m²)

調査担当者 上原 学



協和金山遺跡位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は北方向に舌状に伸びる尾根の東斜面上に位置する。トレント6本を設定し、遺構の確認調査を行った。遺構確認面は地表から30~50cmを測るテフラ起源のローム層上面である。遺構・遺物は確認されなかった。なお、部分的にローム層の掘り下げを行ったが、遺物は検出されなかった。



試掘トレント



堆積状態



協和金山遺跡調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

43 筒畠遺跡群3

所 在 地 佐久市安原821-1
開発主体者 株式会社 M S K
開発事業名 駐車場
調 査 期 間 平成19年1月11日
調 査 面 積 20m² (開発面積2,224)
調査担当者 上原 学



筒畠遺跡群3位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

建物建設予定地に東西方向のトレッセ1本を設定して、遺構の確認調査を行った。結果、対象地は旧地表に1m内外の埋土がされており、トレッセ内から遺構・遺物は確認されなかった。遺構確認面のローム土までの深さは1.8mを測り、今回の工事では確認面まで達しないことから、本調査の必要性は認められないが、対象地で駐車場以外の新たな開発が計画された際は、文化財保護協議が必要となる。



堆積状態



試掘状況



筒畠遺跡群3調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

44 東立科B・D・F遺跡

所在 地 佐久市東立科

開発主体者 佐久市（土木課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成19年3月12~16・23・26日

調査面積 404m²（開発面積16,100m²）

調査担当者 富沢 一明



東立科B・D・F遺跡位置図 (1 : 50,000)

調査の結果

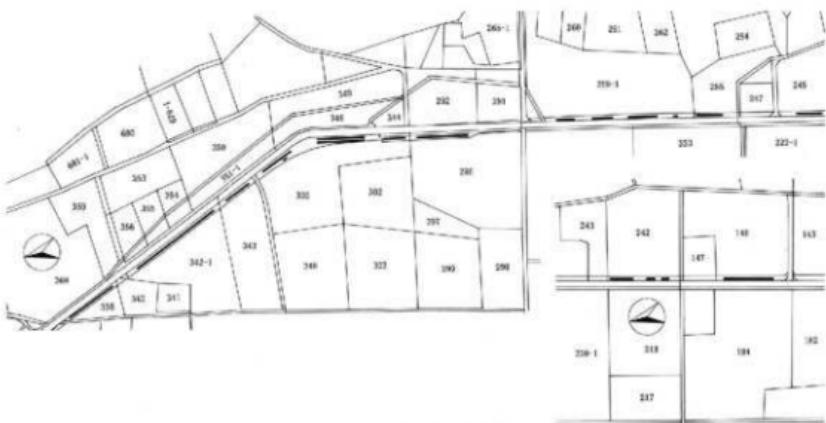
開発対象地における道路設計済み箇所においてトレーニングを設定して試掘調査を行った。表土下30~50cmで強粘土化したローム層が確認できたが構造・遺物は発見されなかった。来年度に引き続き、対象地において試掘調査を行う予定である。



試掘トレーニング



堆積状態



東立科B・D・F遺跡調査全体図 (1 : 4,000)

試掘調査

45 金井城跡3

所在 地 佐久市小田井1077-18・24

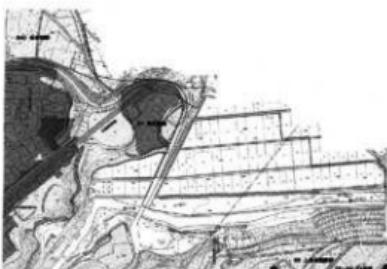
開発主体者 株式会社 西軽精機

開発事業名 工場建設

調査期間 平成19年3月8日

調査面積 20m² (開発面積3,572.91m²)

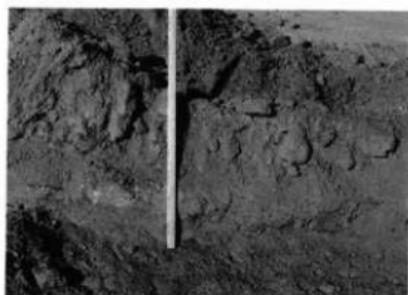
調査担当者 上原 学



金井城跡3位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

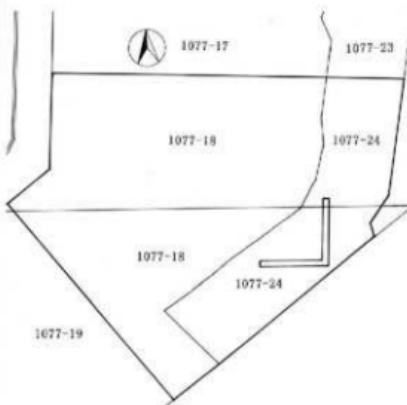
対象地は金井城跡として平成元年・2年に80,000m²に及ぶ大規模な発掘調査が実施された工業団地内であるが、開発範囲に一部未調査地域が含まれていた。開発事業者の重機によりトレンチを設定して遺構の確認調査を実施した。結果、未調査区の旧地形は1~2mの深さで削り取られていることが判明した。遺構・遺物は確認されなかった。



堆积状態



試掘トレンチ



金井城跡3調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

46 岩村田遺跡群94

所在地 佐久市岩村田字常木上2329-1

開発主体者 株式会社 彩工舎

開発事業名 店舗建設

調査期間 平成19年3月12・13日

調査面積 330 m² (開発面積1,453 m²)

調査担当者 上原 学



岩村田遺跡群94位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は湯川右岸の台地上に展開する大規模古代集落の西一本柳遺跡である。東西方方向のトレンチ8本、南北方向のトレンチ1本を設定して遺構の確認調査を実施した。その結果、重複した25軒以上の住居址範囲の広がりを確認した。現地表から検出面までの深さは40cm内外である。保護協議の結果、遺構の保存が困難な建物建設範囲の本調査を実施することとなった。



試掘トレンチと遺構



試掘トレンチと遺構



岩村田遺跡群94調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

47 栗毛坂遺跡群40

所在地 佐久市岩村田字柳山3862-1

開発主体者 白井 繁一郎

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成19年3月14・16日

調査面積 220m² (開発面積1,771.67)

調査担当者 上原 学



栗毛坂遺跡群40位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は蛇行しながら南北方向に流れる湯川右岸の台地端部に位置する。南北方向のトレンチ6本を設定して、構造の確認調査を行った。結果、対象地は表層掘削後、3m内外の埋土がされており、構造・遺物は確認されなかった。



試掘状況



試掘トレンチ



栗毛坂遺跡群40調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

48 長土呂遺跡群32

所在 地 佐久市長土呂字大林536-3

開発主体者 佐久市土地開発公社

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成19年3月26日

調査面積 90m² (開発面積956m²)

調査担当者 上原 学



長土呂遺跡群32位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は浅間山麓に発達した田切地形の台地上に立地する。対象地に南北方向5本、東西方向1本のトレンチを設定し、遺構の確認調査を行った。結果、旧表土は取り除かれ、客土されていることが確認できた。土師器1片が採取できたが、遺構は確認できなかった。



試掘トレンチ



堆積状態



長土呂遺跡群32調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

49 岩村田遺跡群95

所 在 地 佐久市岩村田字中一本柳2296-1、
字西一本柳2298-2

開発主体者 井出 彰

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成19年3月23日

調査面積 32m² (開発面積1,472m²)

調査担当者 上原 学



岩村田遺跡群95位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は湯川右岸の台地上に立地し、周辺には弥生時代～中世の大規模集落群である西一本柳遺跡・北一本柳遺跡が存在する。調査は建物建設予定地に東西方向のトレンチ2本を設定し、遺構の確認を行った。結果、トレンチ東よりから住居址2軒、土坑1基を確認した。遺構検出は表土下50cmのローム上面で行った。確認された遺構は1m内外の埋土で保存された。



岩村田遺跡群95調査全体図 (1 : 1,000)



試掘トレンチと遺構



工事立会状況

立会調査

50 東大久保遺跡群10

所在 地 佐久市下平尾757-4・8

開発主体者 小澤 誠

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年6月20日

開発面積 319.45m²

調査担当者 羽毛田 卓也



東大久保遺跡群10位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は、東大久保遺跡群の南側、西側に南北に走る帯状低地に接した帯状台地の縁に位置する。

基礎工事の際に立会調査を行った。既存の建物建設の際に削平されており、10cm前後下部に、造構確認面である浅間第1軽石流二次堆積層が展開していた。基礎工事は造構確認面より30~40cm掘り込まれる。基礎工事部分では、造構・遺物とともに検出されなかった。



立会状況



堆積状態



東大久保遺跡群10全体図 (1 : 1,000)

立会調査

51 志賀神明の木遺跡5

所 在 地 佐久市志賀字本郷下北側3236-3

開発主体者 伊藤 雄一

開発事業名 個人住宅

調 査 期 間 平成18年5月1・15日

開 発 面 積 485.19 m²

調査担当者 上原 学



志賀神明の木遺跡5位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

遺跡は志賀川右岸の台地上に位置し、現状はほぼ平坦な畑地で標高は710mを測る。

建設予定地の表層改良工事と基礎部掘削に伴い立会調査を実施した。対象地の一部を部分的に1m程掘り下げた結果、70cm内外の厚みを持つ暗褐色の耕作土、遺構確認面または遺物包含層と思われる黒褐色土を確認した。表層改良工事は、耕作土40cmの除去であり、遺構・遺物ともに認められなかった。また、表層改良後に旧地表から50~70cm程の盛土を施し、深度70cmの基礎部分の掘削が行われたが、底面は遺構検出面までは達していなかった。調査終了後工事は継続された。



志賀神明の木遺跡5全体図 (1 : 1,000)



堆積状態



堆積状態

立会調査

52 平馬塚遺跡群3

所在地 佐久市桜井字平馬塚911-17・18

開発主体者 小林 美代子

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年5月15日

開発面積 337.38m²

調査担当者 上原 学



平馬塚遺跡群3位置図（1:10,000）

調査の結果

対象地は千曲川左岸の沖積地に位置し、標高は660mを測る。

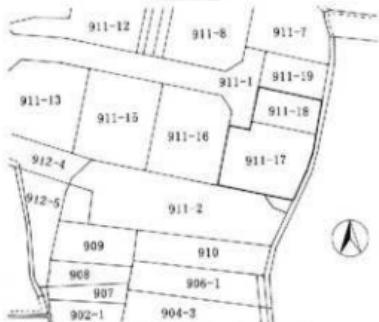
個人住宅建設における建物基礎部掘り下げ及び浄化槽設置に伴い立会調査を実施した。建物基礎部の掘削深度は60cm内外を測り、遺構確認面である黒褐色土または黄褐色土の地山まで達していなかった。浄化槽設置工事では地表から1.2m付近で遺構確認面である黄褐色シルト層を確認した。北壁付近にわずかな黒色の落ち込みが認められ、西側の道路部分で調査を行った溝の一部であると思われる。調査を実施する規模が確保できないことから断面での確認とした。遺物は出土しなかった。



立会状況



堆積状態



平馬塚遺跡群3全体図（1:1,000）

立会調査

53 寄塚遺跡群3

所在 地 佐久市三河田493-4

開発主体者 青木 裕士

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年7月7・13日

開発面積 969m²

調査担当者 上原 学



寄塚遺跡群3位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は湯川左岸の段丘端部に位置し、標高は667mを測る。

個人住宅建設における建物基礎部掘り下げに伴い、立会調査を実施した。振削深度は現地表から60~70cm

を測ったが、対象地は70~80cmの埋土で整地されて

おり、遺構確認面までには達しなかった。



堆積状態



立会状況



寄塚遺跡群3全体図 (1 : 1,000)

立会調査

54 芝宮遺跡群23

所 在 地 佐久市長土呂字下高山717-5

開発主体者 清水 明大

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年4月13日、5月1日

開発面積 397m²

調査担当者 上原 学



芝宮遺跡群23位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は宅地造成に伴い本調査を行った高山遺跡北西隅に位置する。現状は平坦地であるが、旧地形は南北方向に低くなる緩やかな傾斜地である。

擁壁部と住宅基礎部の掘削に伴う立会調査を実施した。擁壁部は現況から50cm程度の掘り下げであり、底面の状況確認を行ったが、遺構・遺物は認められなかった。基礎部の掘削深度は現況から20~40cmで、同様に底面の状況確認を行ったが、遺構・遺物は認められなかった。



掘削・堆積状態



掘削・堆積状態



芝宮遺跡群23全体図 (1 : 1,000)

立会調査

55 松の木遺跡7

所 在 地 佐久市岩村田字狭石1444-1外

開発主体者 株式会社 田中住建

開発事業名 店舗建設

調査期間 平成18年5月11日

開発面積 4,879.01m²

調査担当者 富沢 一明



松の木遺跡7位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機により建設予定地に坪堀りを行い立会調査を行う。その結果、建設予定地の南東コーナー部において深さ70cmで遺構確認面のローム層を確認したが、地形は北西に向けて低地化していた。遺構・遺物とともに確認されなかった。



遺構確認状況



低地堆積状態



松の木遺跡7全体図 (1 : 1,000)

立会調査

56 桃杷坂遺跡群59

所在地 佐久市岩村田1289-13

開発主体者 上原 敏道

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年7月11日

開発面積 372.36m²

調査担当者 上原 学



桃杷坂遺跡群59位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地はJR小海線岩村田駅西の標高705mを測る台地上に位置する。現状は平坦地であるが、旧地形は北から南方向の緩やかな傾斜地であったと思われる。

住宅建設の基礎工事に伴う立会調査を実施した。基礎掘り下げによる深度は最深で50cmを測り、対象地は埋土整地されていることが確認できた。掘削底面は、大半が埋土内であったが一部地山のロームが認められた。遺構・遺物は検出されなかった。



掘削状況



堆積状態



桃杷坂遺跡群59全体図 (1 : 1,000)

立会調査

57 天神城跡

所 在 地 佐久市協和

開発主体者 佐久市（土木課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成19年1月31日、2月22日

開 発 面 積 6,500m²

調査担当者 上原 学

調査の結果

道路改良工事に伴い立会調査を行った。対象地は南から舌状に張り出した台地の先端付近を東西方向に横断する、既存道路の改良部である。周辺の地形及び掘り下げ部の土層状態から、旧地形はすでに掘削されていると考えられた。現表土下は明褐色ローム、または地盤の石が細かく風化した礫層であった。遺構・遺物は確認されなかった。



天神城跡位置図 (1 : 10,000)



掘削状況



堆積状態

立会調査

58 野沢城跡2(隣接)

所在地 佐久市取出町字仲町176-1

開発主体者 有限会社 新栄開発

開発事業名 宅地造成

調査期間 平成18年7月3日

開発面積 2,019.59m²

調査担当者 羽毛田 卓也



野沢城跡2(隣接) 位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

宅地造成に伴い立会調査を実施した。対象地は野沢城跡の南西部に接する遺跡等未確認地で、南北に伸びる帯状微低地に接する微高地斜面に所在する。当該地は駐車場として使用されていた。擁壁工事の際に立会調査を行った結果、全体に38~34cmの埋土がなされ、5cmの碎石を敷き、アスファルト舗装されていた。埋土の下からは旧水田耕作土が16~32cmの厚みで確認されたが、所々著しい搅乱が存在する。旧耕作土の下から、遺構確認面である暗褐色~黒褐色シルトが確認された。対象地のほぼ中央付近を境に、西側が低地で東側が微高地として分かれた。その微高地斜面からは須恵器の微細破片が確認され、遺跡の広がりが予想された。



野沢城跡2(隣接) 全体図 (1 : 1,000)



掘削状況



堆積状態

立会調査

59 馬場在家遺跡群

所在 地 佐久市常和字西畠2832-1

開発主体者 日本コムシス株式会社

開発事業名 無線基地局

調査期間 平成19年2月8日

開発面積 1 m²

調査担当者 上原 学



馬場在家遺跡群位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は東から張り出す尾根に挟まれた扇状地で緩やかに西傾斜し、標高は713m内外を測る。

無線基地局（電柱）設置に伴う掘削の立会調査を実施した。重機によって1m四方の範囲を掘り下げ状況確認を行ったが、造構・遺物は確認されなかった。層序は表土、旧水田床土と思われる褐色土、褐灰色土、扁平な砾を含む褐灰色土であった。



立会状況



堆積状態

立会調査

60 東山遺跡

所在 地 佐久市伴野字平102-3

開発主体者 原 恵二

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年7月26日

開発面積 292m²

調査担当者 上原 学



東山遺跡位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は南から舌状に延びる尾根に挟まれた沢筋に位置し、北に向かって緩やかに傾斜する。

個人住宅建築における地盤改良工事に伴い立会調査を実施した。掘削場所の状況確認を行ったが、遺構・遺物は確認されなかった。



立会状況



東山遺跡全体図 (1 : 1,000)

立会調査

61 長林遺跡（隣接）

所在 地 佐久市春日字後沖925-2

開発主体者 竹花 吉延

開発事業名 無線基地局

調査期間 平成18年7月31日

開発面積 252.05 m²

調査担当者 出澤 力

調査の結果

長林遺跡（隣接）位置図（1:10,000）

対象地は北流する鹿曲川左岸の台地上に位置する。

無線基地局設置に伴う掘削の立会調査を実施した。重機による掘り下げ範囲の状況確認を行ったが、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況



堆積状態

立会調査

62 栗毛坂遺跡群41

所在 地 佐久市岩村田字中島3716-3

開発主体者 有限会社 田園不動産

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年7月14日

開発面積 386.36 m²

調査担当者 上原 学



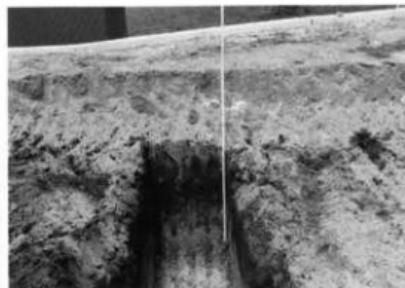
栗毛坂遺跡群41位置図（1:10,000）

調査の結果

対象地は岩村田市街地北の田切地形東端の台地上に位置し、周辺は南方向に緩やかに傾斜する。個人住宅建設に伴う立会調査を行った。基礎掘削前に地盤改良が行われるため、改良工事の状況確認を行った。遺構・遺物は確認できなかった。



掘削状況



堆積状態



栗毛坂遺跡群41全体図（1:1,000）

立会調査

63 野沢城跡3

所 在 地 佐久市原字大石田527-8・9

開発主体者 山浦 浩明

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年8月7日

開発面積 212.72m²

調査担当者 上原 学



野沢城跡3位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は千曲川左岸の沖積地に位置し、標高は674m内外を測る。

個人住宅建築に伴い、立会調査を実施した。対象地は現道との比高差1.5mを測る低地で、建設工事は埋土後基礎を70cm内外掘り下げる計画であることから、遺構確認面となる地山まで達しないと判断した。既存建物基礎解体中であったことから、基礎抜き取り後、側面の土層状況を確認した。結果、層厚1m内外の擾乱直下に、地山と思われる明褐色の砂層が認められた。遺構・遺物は確認できなかった。



掘削・堆積状況



掘削状況



立会状況



野沢城跡3全体図 (1 : 1,000)

立会調査

64 大井城跡2

所在 地 佐久市岩村田字六供後3606-1

開発主体者 中澤 将也

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成19年1月10・11日

開発面積 325m²

調査担当者 上原 学



大井城跡2位置図（1：10,000）

調査の結果

対象地は南北方向の細長い田切地形の台地上に位置し、南に向かって緩やかに傾斜する。標高は730m内外を測る。

個人住宅新築工事に伴い立会調査を実施した。基礎部分の掘削底面及び断面の状況確認を行ったが、表土内の黒色土中に取り、遺構確認面と思われる地山まで達していなかった。



掘削状況



堆積状態



大井城跡2全体図（1：1,000）

立会調査

65 宮の上遺跡群14

所 在 地 佐久市横字芝宮

開発主体者 佐久市（土木課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成18年8月3日

開 発 面 積 1,520m²

調査担当者 出澤 力

調査の結果

対象地は湯川左岸の段丘上に位置する平坦地である。

道路改良に伴い立会調査を実施した。深さ50~60cmの掘削状況及び掘削後の底面確認を行ったが、底面は現道部の埋土部分に収まり遺構・遺物は確認されなかった。



宮の上遺跡群14位置図 (1 : 10,000)



掘削・堆積状況

立会調査

66 野沢城跡 4

所在 地 佐久市野沢字居星敷58-13

開発主体者 神津 清子

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年8月20日

開発面積 1,411m²

調査担当者 出澤 力



野沢城跡 4 位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は千曲川左岸に広がる沖積地上に位置し、南側には伴野城跡が存在する。

個人住宅建設に伴い立会調査を実施した。基礎部分の掘削状況を確認したが、遺構・遺物は確認されなかつた。



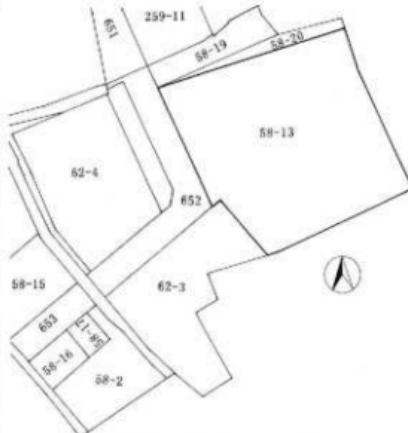
掘削状況



掘削状況



堆積状態



野沢城跡 4 全体図 (1 : 1,000)

立会調査

67 岩村田遺跡群96

所 在 地 佐久市岩村田字西大門先2030-5

開発主体者 佐々木 信秀

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年11月26日

開 発 面 積 244m²

調査担当者 出澤 力



岩村田遺跡群96位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は湯川右岸の台地上に位置する。周辺は弥生時代から中世の大規模な複合遺跡である。

個人住宅建設に伴い立会調査を実施した。調査は、基礎掘り下げに伴い掘削部の状況確認を行った。結果、造構確認面である地山の浅間第1軽石流まで達していなかった。造構・遺物は確認されなかった。



掘削状況



掘削・堆積状況



岩村田遺跡群96全体図 (1 : 1,000)

立会調査

68 中原遺跡群31

所在 地 佐久市今井7-16

開発主体者 小山 敏行

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年9月25日

開発面積 231.88m²

調査担当者 上原 学



中原遺跡群31位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は北方を東西方向に流れる湯川と南方を東西方向に流れる滑津川に挟まれた平坦な台地上に位置する。標高は680m内外を測る。

個人住宅建設工事の立会調査を実施した。調査は、現況から60cm内外掘り下げる基礎掘り下げ工事に際し、立会を行った。掘削底面は遺構確認面と思われるロームをわずかに掘り込む程度の深度であり、掘削断面及び底面の状況確認を行ったが遺構・遺物は確認できなかった。確認された上層は、上層から10~20cm厚の埋土、30~40cm厚の旧耕作土、黄褐色ロームとなる。



掘削状況



堆積状態



中原遺跡群31全体図 (1 : 1,000)

立会調査

69 周防畠遺跡群35

所 在 地 佐久市長土呂1670-3外

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 道路改良

調 査 期 間 平成18年11月13・17日

開 発 面 積 1,424m²

調査担当者 上原 学



周防畠遺跡群35位置図 (1 : 10,000)

対象地は佐久平駅西の水田地帯に位置し、現況はやや南に傾斜する未舗装の道路である。標高は698m内外を測る。

舗装工事に伴い立会調査を実施した。掘削断面及び掘削底面の確認を行った。結果、工事は表層（30cm厚）の除去で、遺構確認面まで達していなかった。確認できた表層は暗褐色土である。



掘削状況



堆積状態

立会調査

70 浅井城跡3

所在地 佐久市新子田854-6外

開発主体者 佐久市（土木課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成18年9月15・21・22日

開発面積 255m²

調査担当者 羽毛田 卓也



浅井城跡3位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は、浅井城跡中央部で南北方向の堀が想定されている部分である。

市道改良工事に伴い立会調査を実施した。北側1/3は黄褐色ローム（二次堆積）の地山斜面を耕作地確保のため平に成形し、残り2/3は南西方向に向かい傾斜する。東側では地山が認められたが、西側では地山までの表土が厚く、工事範囲内では認められなかった。また想定された堀については、本工事の範囲内では確認できなかった。



掘削状況



掘削状況

立会調査

71 新町遺跡5

所 在 地 佐久市中込三丁目12-4・5

開発主体者 小林 哲恵子

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年11月1日

開発面積 152.41m²

調査担当者 上原 学



新町遺跡5位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は中込駅南方の住宅地で、千曲川と田川に挟まれた沖積地上に位置する。標高は667m内外を測る。

個人住宅建設に伴う立会調査を実施した。調査は、擁壁部掘削に伴う立会調査である。地表からの掘削深度は80cmを測る。層序は上層から埋土、旧表土、礫主体の砂礫層となる。対象地周囲はすべて同様の状態であり、遺構・遺物は確認できなかった。



掘削状況



堆積状態



新町遺跡5全体図 (1 : 1,000)

立会調査

72 常田居屋敷遺跡群15

所 在 地 佐久市長土呂字上大豆塚1933-17

開発主体者 玉置 英夫

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年11月7日

開発面積 259.68m²

調査担当者 上原 学

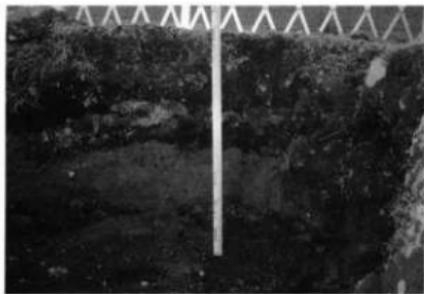


常田居屋敷遺跡群15位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は小海線中佐都駅南の住宅地で、周辺の地形は南方方向に緩傾斜する。標高は699m内外を測る。

個人住宅建設に伴い立会調査を実施した。調査は、基礎掘り下げ工事に合わせて、掘削断面及び底面の状況確認を行った。結果、対象地は埋土整地されており、掘削底面は造構確認面まで達していなかった。



堆積状態



常田居屋敷遺跡群15全体図 (1 : 1,000)

掘削状況



立会調査

73 中道遺跡11

所 在 地 佐久市野沢字西五里田419-4

開発主体者 株式会社 スペース

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年11月28・29日

開発面積 281m²

調査担当者 上原 学



中道遺跡11位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は千曲川左岸の沖積地に位置する水田地帯である。標高は674m内外を測る。

個人住宅建設に伴い立会調査を実施した。調査は、基礎掘り下げ工事に合わせて実施した。掘削深度は現況から70cm内外を測り、層序は上層から40cm厚の埋土、20~30cm厚の旧表土である水田耕作土、底面は砂礫層であった。底面の砂礫層にて状況確認を行ったが、遺構・遺物は認められなかった。



掘削状況



堆積状態



中道遺跡11全体図 (1 : 1,000)

立会調査

74 東山遺跡2

所在地 佐久市伴野38-1地先

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 排水路

調査期間 平成18年2月22～3月6日

開発面積 78m²

調査担当者 羽毛田 卓也



東山遺跡2位置図（1：10,000）

調査の結果

対象地は、西東山遺跡の南端部、東山遺跡の丘陵西斜面部に位置する。

排水路建設に伴い立会調査を実施した。地山と考えられる褐色粘土層の上に、森林土壤等の土砂が40～85cmの厚みで数層堆積しており、この二次堆積土中に遺構確認面が推察されるが、遺構・遺物とともに検出されなかった。



掘削状況



掘削・堆積状況

立会調査

75 宝生寺山砦

所 在 地 佐久市伴野861-4外

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 排水路

調査期間 平成19年2月22日～3月28日

開発面積 147m²

調査担当者 羽毛田 卓也



宝生寺山砦位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は、宝生寺山砦跡の東縁及び北裏遺跡群の東端に位置する。

排水路改良工事に伴い立会調査を実施した。結果、対象地の土層は砂礫層・暗褐色シルト層・黄褐色粘土層などの低地堆積層で、遺構・遺物とともに検出されなかった。



掘削・堆積状況



掘削・堆積状況

立会調査

76 今井宮の前遺跡2

所 在 地 佐久市今井524-4外

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成19年1月31日、2月1・6日

開発面積 1,120m²

調査担当者 上原 学

調査の結果

対象地は湯川と滑津川に挟まれた東西方向に長い台地南端付近に位置する。

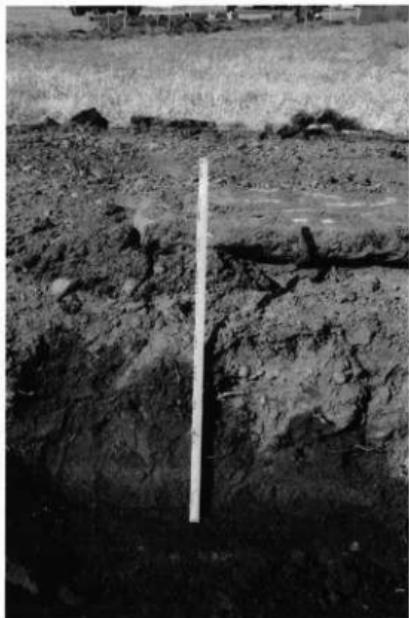
道路改良工事に伴い立会調査を実施した。道路脇の側溝除去後の底面は水田床上直下の黒色土で遺構・遺物は確認されなかった。現道部のアスファルト除去は、道路建設時の埋土部で收まり遺構確認面まで達していなかった。対象地の層序は付近土層露出部の状況から、水田耕作土30cm厚、床土5~10cm厚、黒褐色土30~40cm厚、やや粘質の黄褐色ロームと思われる。



今井宮の前遺跡2位置図 (1 : 10,000)



掘削状況



堆積状態

立会調査

77 北畠遺跡群（隣接）

所 在 地 佐久市桜井1545-1外

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成19年3月19日

開発面積 1,680m²

調査担当者 上原 学

調査の結果

対象地は千曲川左岸に沿った沖積地上に位置する。

道路改良に伴い立会調査を実施した。調査は、表層地盤改良に伴い掘削部の状況確認を行った。結果、地山と思われる層まで達していなかった。遺構・遺物は確認されなかった。



北畠遺跡群（隣接）位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

78 北久保遺跡（隣接）

所 在 地 佐久市横和704-1外

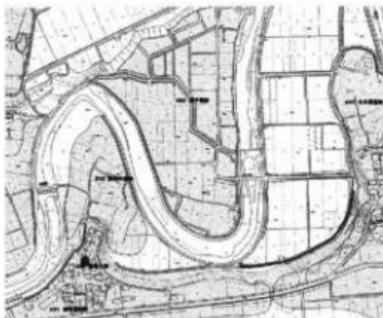
開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成19年3月14～20日

開 発 面 積 1,520m²

調査担当者 羽毛田 卓也



北久保遺跡（隣接）位置図（1:10,000）

対象地は北久保遺跡の北西側に隣接し、湯川により形成された河岸段丘の第一段丘と第二段丘の境界部（標高657～659m）に位置し、北に向かって緩やかに傾斜する。

市道改良工事に伴い立会調査を実施した。結果、遺構・遺物とともに検出されなかった。



掘削状況



掘削状況

立会調査

79 岩村田遺跡群97

所 在 地 佐久市岩村田字新町858-3・4・5

開発主体者 渡辺 徳彦

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成18年11月1日

開発面積 428.16m²

調査担当者 上原 学

調査の結果

対象地は岩村田市街地北に位置した住宅地で、周辺の地形は南方向の緩やかな傾斜地である。標高は720m内外を測る。

個人住宅建設に伴い立会調査を実施した。調査は基礎工事掘り下げに合わせて行った。掘削深度は現況から60cm内外を測り、層序は上層から30cm厚の埋土、20~30cm厚の旧表土である黒色土、底面は砂質の黄褐色土である。底面において遺構の確認を行ったが、遺構・遺物は確認できなかった。



掘削状況



堆積状態



岩村田遺跡群97位置図 (1 : 10,000)



岩村田遺跡群97全体図 (1 : 1,000)

立会調査

80 岩村田遺跡群98

所在地 佐久市岩村田字中一本柳2281～2283～4

開発主体者 佐久市（生活排水部建設課）

開発事業名 下水道

調査期間 平成18年11月20日

開発面積 64.4m²

調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群98位置図（1：10,000）

調査の結果

対象地は古代の拠点的な集落である北一本柳遺跡の広がりが想定される範囲内にある。

下水道工事に伴い立会調査を実施した。現道下を1m以上掘削する工事であったが、すでに水道管理設で大半が掘削・埋土されており、遺構・遺物は確認できなかった。



掘削状況



堆積状態

立会調査

81 周防畠遺跡群36

所 在 地 佐久市長土呂字周防畠1124-5

開発主体者 長野県総務部

開発事業名 既存建物解体

調 査 期 間 平成19年1月11日

開 発 面 積 1,155.394m²

調査担当者 出澤 力

調査の結果

周防畠遺跡群36位置図（1：10,000）

対象地は浅間山麓に発達した田切地形の細長い台地上に位置し、付近では古代瓦が出土している。

既存建物解体工事に伴う立会調査を実施した。調査は、基礎部分撤去の状況確認を実施した。遺構・遺物は確認されなかった。



立会状況

立会調査

82 岩村田遺跡群99

所在 地 佐久市岩村田3098-1, 3109-2, 3111-1

開発主体者 財団法人 佐久教育会

開発事業名 教育会館

調査期間 平成19年3月7~17日

開発面積 850m²

調査担当者 羽毛田 卓也



岩村田遺跡群99位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は、岩村田遺跡群の中央南側に所在し、付近の調査で平安時代から中世にかけての遺構が検出されている遺跡密集地である。

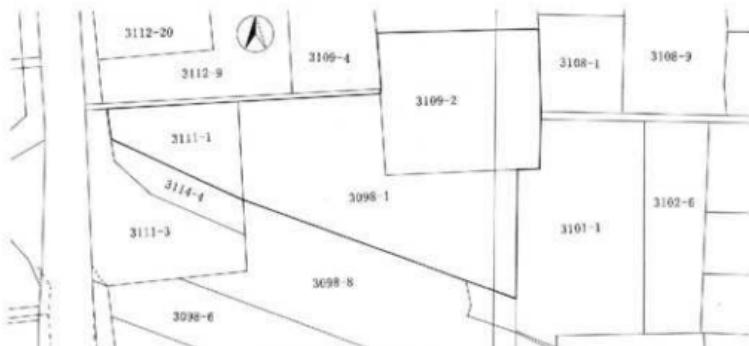
建物建替工事に伴い立会調査を実施した。結果、建設時の基礎工事の際に地表より4m掘削されており、遺構・遺物とともに検出されなかった。



堆積状態



堆積状態



岩村田遺跡群99全体図 (1 : 1,000)

立会調査

83 美里在家遺跡（隣接）

所在地 佐久市臼田字久称端2153-6

開発主体者 茂木 森夫

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成19年2月13日

開発面積 191.74m²

調査担当者 上原 学



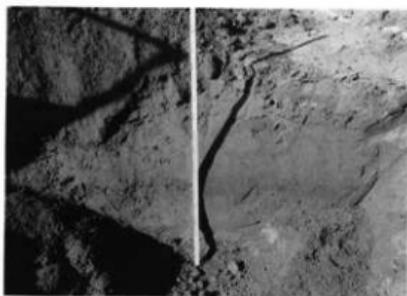
美里在家遺跡（隣接）位置図（1：10,000）

調査の結果

個人住宅建設に伴い立会調査を実施した。調査は、表層地盤改良に伴い掘削部の状況確認を行った。遺構・遺物は確認されなかった。層序は上層から表土（埋土）、黄褐色シルト（20cm）、暗褐色土（30cm）、粘性シルト（20cm）、砂質シルト（20cm）、疊混じりシルト層であった。地山の状況が良好であることから、周辺に遺構の存在が予測される。



掘削状況



堆積状態



美里在家遺跡（隣接）全体図（1：1,000）

立会調査

84 藤塚遺跡7

所在 地 佐久市塚原字藤塚1564-3、1567-8・9

開発主体者 阿部 正和・阿部富士江

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成19年2月13日

開発面積 303.28m²

調査担当者 上原 学



藤塚遺跡7位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は北流する千曲川右岸に広がる台地上に位置し、緩やかに西傾斜する。標高は666mを測る。

個人住宅建設に先立ち行われた掘削の立会調査を実施した。遺構・遺物は確認されなかった。層序は上層から40cm厚の表土、この地域特有の赤岩（塚原泥流）を含む褐色土であった。



堆積状態



藤塚遺跡7全体図 (1 : 1,000)

立会調査

85 近津遺跡群3

所 在 地 佐久市長土呂1063-6外3筆

開発主体者 佐久市（高速交通課）

開発事業名 道路改良

調査期間 平成19年3月7・8日

開発面積 360m²

調査担当者 羽毛田 卓也



近津遺跡群3位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

対象地は南側4mが緩い南傾斜で、残りは緩い北傾斜となる。

市道改良工事に伴い立会調査を実施した。結果、遺構・遺物とともに検出されなかった。対象地中央やや南よりに塚原泥流層が認められ、地形から低い泥流残丘が存在していたことをうかがわせる。その北側は急激に標高を下げ、沢状に落ち込む。沢は浅間第1軽石流を主体とする粗砂・小砾・軽石が混じる二次堆積層を形成していた。



立会状況



堆積状態

立会調査

86 岩村田遺跡群100

所在地 佐久市岩村田字池田1841-20外2筆

開発主体者 株式会社 土屋ホーム

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成19年3月6日

開発面積 165.29m²

調査担当者 上原 学



岩村田遺跡群100位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

岩村田遺跡群は湯川右岸に広がる台地上に位置し、対象地は北側に存在するおよそ東西方向の浅い谷状地形と台地との境である緩やかな斜面上に位置する。

個人住宅建築に伴い立会調査を実施した。調査は、基礎部分の掘削状況を確認した。対象地は斜面地に埋土した造成地で、基礎の掘削底面は埋土部分におさまり、遺構確認面である地山には達していなかった。



掘削状況



堆積状態



岩村田遺跡群100全体図 (1 : 1,000)

立会調査

87 西一里塚遺跡群5

所 在 地 佐久市岩村田字西一里塚1612-3

開発主体者 小林 久雄

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成19年3月23日

開発面積 469m²

調査担当者 上原 学

調査の結果

対象地は東側を南流する湯り川左岸の沖積地上に位置し、水田上に50cm内外の厚みで埋土されている。

個人住宅建築工事に伴い立会調査を実施した。調査は、擁壁部分の掘削作業に伴い立会を行った。掘削深度は現地表から70~80cmをはかる。掘削底面は褐色シルトで造構・遺物は確認できなかった。層序は上層から50cm内外の埋土、20~30cmの水田耕作土、10~20cmの水田床土、褐色シルト層である。



西一里塚遺跡群5位置図（1：10,000）



掘削状況



西一里塚遺跡群5全体図（1：1,000）



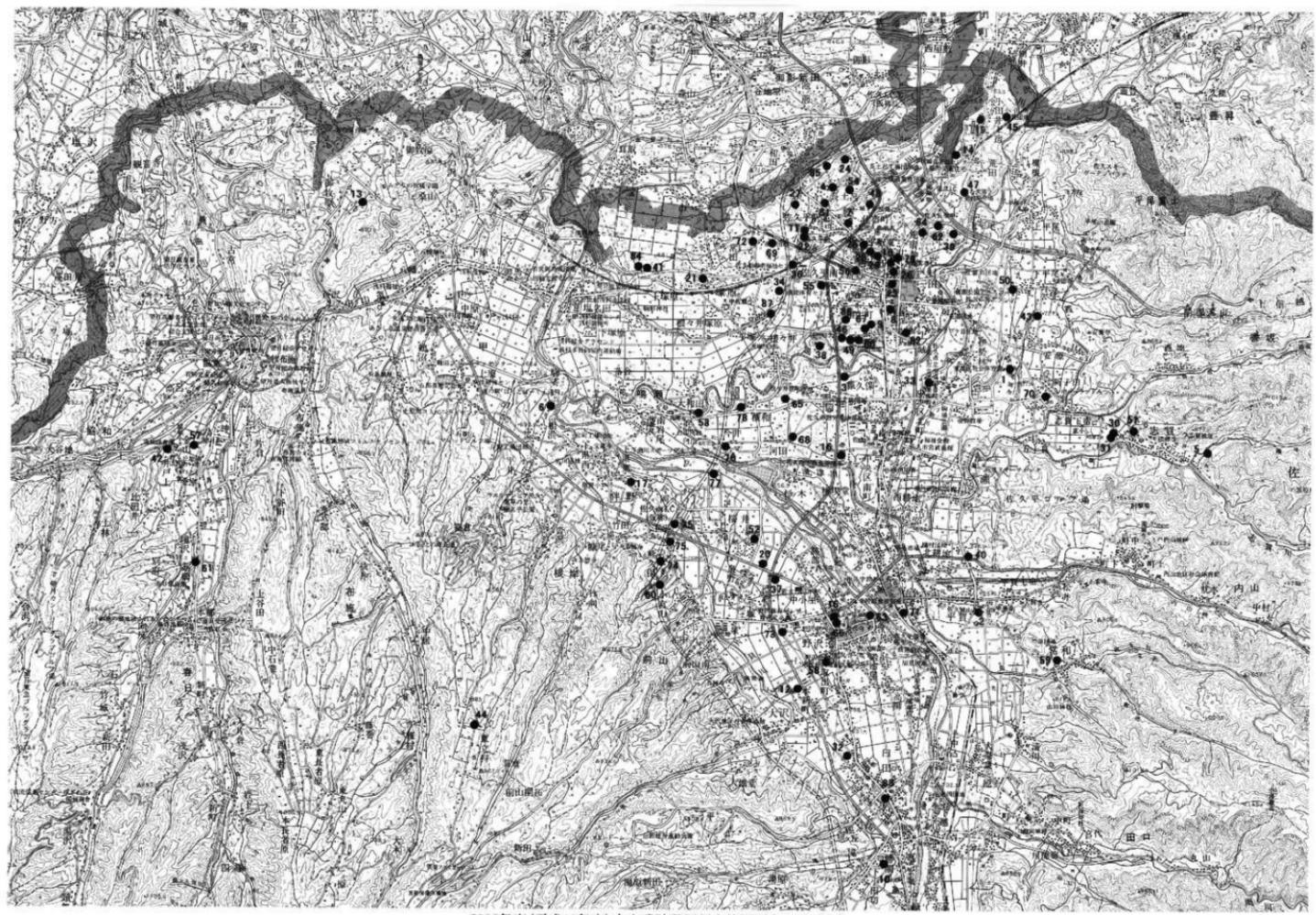
掘削状況

No	地名	所在地	開発主体名	開発事業名	開発面積(m ²)	開発面積(m ²)	保有面積	調査担当	備考
1	西田町 廉宿7	野子田	佐久建設開拓組合	駐車場	238	3,360	試掘	H18.4.5	上原 ピット保存
2	平賀町海老瀬野8	平賀	佐久建設開拓所	道路	171	500	試掘	H18.4.6~7	出澤 平賀中尾敷地V本調査
3	伊豆町道2	長久保	有限公司 YOH CORPORATION	店舗	100	1,024	試掘	H18.4.17~18	仲田謙祐 木原登
4	南郷町如意宿3	長土呂	海野 康男	宅地造成	55	607	試掘	H18.5.12	上原
5	飯原町如意宿	志賀	佐久建設開拓所	道路	20	2,171	試掘	H18.4.28	上原
6	魚沼町鶴井	伴野	株式会社アツイ・チ・ドコモ	柿地園	56	265.57	試掘	H18.4.18	高沢 土川保存
7	長土呂 道宿31	長土呂	有限公司 大田田不動産	宅地造成	149.6	1,101	試掘	H18.4.20	羽田田
8	岩村田 道宿28	岩村田	上原 政太郎	集合住宅	145	966.23	試掘	H18.4.21	伊藤透勝 木原登
9	岩村田 道宿50	岩村田	風雲 同一	宅地造成	245	1,537	試掘	H18.5.25~6.1	上原
10	小山田 道宿2	下小田切	医療法人 黒瀬病院	仲野西摩也人 ホーム	1,044	5,257	試掘	H18.5.26~6.1	高沢 反田謙祐木原登
11	鶴居町鶴居3空	佐久平野北	鶴居建設株式会社	マンション	186	1,032	試掘	H18.4.27	羽田田 土丸・ピット保存
12	三ヶそ来塩浦船	三ヶそ来塩町	佐久市(柳竹町周辺)	道路	285.8	7,000	試掘	H18.4.11~26 H18.4.11~26	羽田田 市道沿線V本調査
13	羽佐3・15号地	塙田	佐久市(土木課)	道路	79	2,700	試掘	H18.4.24~25	高沢 沿道地盤本調査
14	栗毛坂 道宿38	小田井	日向 明久	集合住宅	15	759.29	試掘	H18.5.24	高沢 ピット保存
15	剪刀坂	野沢	内田 順子	住宅兼店舗	65.3	575.98	試掘	H18.5.24	羽田田 土丸・高・ピット保存
16	桑の木塩浦55	中込	小林建設工業株式会社	宅地造成	365.2	2,561.82	試掘	H18.6.7~8	出澤
17	下押塩浦塩野2	牛野	佐久建設開拓組合	支所・倉庫	63	3,953.1	試掘	H18.7.10	上原
18	岩村田 道宿50	岩村田	阿部 駿弘	集合住宅	33	384.2	試掘	H18.6.12	羽田田
19	中金井塩浦塩野11	小田井	中川建設株式会社	宅地造成	412.68	2,714.9	試掘	H18.6.19	羽田田
20	三千多塩浦	三千多	佐久建設開拓所	道路	290.7	3,800	試掘	H18.6.1	羽田田
21	西田町鶴居9	鶴原	田代 秀	集合住宅	150	1,195.67	試掘	H18.7.27	上原
22	周防町鶴居野33	佐久平野北	秋山 哲夫・秋山 雄	店舗・事務所	115	1,322	試掘	H18.1.16~20	上原 住居・土地・保存
23	岩村田 道宿野2	岩村田	宗綱法人 西念寺	寺院墓地	98	5,020.77	試掘	H18.11.8~9	上原 河原・ピット保存
24	丘津塩浦塩野2	長土呂	大野株式会社	熊郷里地図	35	217.9	試掘	H18.7.26	上原
25	柏原塩浦塩野56	岩村田	上田 明	集合住宅	98	720.74	試掘	H18.7.24	上原
26	岩村田 道宿野33	岩村田	河原 真貴	集合住宅	42	984.12	試掘	H18.7.21	山喜
27	西田町鶴居野7	長土呂	原野 香音	集合住宅	65	1,302	試掘	H18.8.23	上原
28	松原坂 道宿57	岩村田	洛辺 一男	集合住宅	280	1,257	試掘	H18.8.4~6	上原
29	柏原塩浦塩野58	岩村田	二見 貢	集合住宅	230	1,540.49	試掘	H18.8.4~6	上原
30	志賀町鶴居の木塩野3	玉置	森田 和助	集合住宅	145	1,311.41	試掘	H18.10.11~13	高沢 田口謙祐木原登

No.	道路名	所在地	開発主体者		開発事業者名		開発面積(㎡)	開発面積(㎡)	開發整理費	開發整理料	備考
			森田 松助	山下 俊男	集合住宅	集合住宅					
31	北里町の小道跡4	志賀	有田会社	宅地造成	450	2720	1,157	試掘	H18.10.12	上原	
32	美里町新築筋	上田	有田会社	宅地造成	258	2,654.16	1,157	試掘	H18.11.6~8	高沢	土壟保付 仕組・土作・ヒット・溝渠設
33	野原町新築筋5	豊久保	有田会社	宅地造成	241.2	720	1,157	試掘	H18.10.20.21	羽毛田	
34	湯ノ谷筋5	原原	佐久市 (交通支署)	道路	147.6	1,330	200	試掘	H18.11.6~28	羽毛田	
35	仁東町新築筋	平野	佐久市 (交通支署)	道路	23.6	1,157	200	試掘	H18.12.7~28	羽毛田	
36	原沢町新築筋34	原原	佐久市 (交通支署)	道路	27	1,157	200	試掘	H18.11.28	上原	溝渠保付
37	三井町新築筋4	勝沼	原原	道路	2,300	3,079	3,079	試掘	H18.12.12~28	上原	住居・土作・ヒット・水田保付
38	中郷町新築筋6	岩村田	学校会社 佐久学園	グラウンド施設	310	2,207	1,157	試掘	H19.1.9~12	上原	住居・ヒット・溝渠保付
39	栗原新築筋39	岩村田	株式会社 アリマ・ビューラー	運転所	252	1,157	1,157	試掘	H18.12.21.22	上原	
40	種村新築筋8	平賀	有限会社 オーラ社	駐車場	140	1,157	1,157	試掘	H19.1.18~19	上原	
41	勝原新築筋6	原原	有田会社 田代不動産	営業舗	20	1,157	1,157	試掘	H19.1.19~20	上原	
42	越生町新築筋	協石	佐久市 (竹富譲)	営業舗	404	16,100	2,224	試掘	H19.3.12~16.23.28	高沢	
43	西郷新築筋3	安原	株式会社 MSK	駐車場	20	1,157	1,157	試掘	H19.3.12~16.23.28	高沢	
44	東立井B・D・F・奥物	東立井	株式会社 西鉄特機	工場	20	3,572.91	1,157	試掘	H19.3.8	上原	
45	金井新築筋3	小田井	株式会社 彩工房	小屋	330	1,153	1,153	試掘	H19.3.12~13	上原	内一本木橋通新築W4.5m保
46	鶴林田新築筋34	鶴林田	日井 葵一	集合住宅	220	1,771.67	1,771.67	試掘	H19.3.14~16	上原	
47	栗毛坂新築筋40	鶴林田	佐久市土木課	宅地造成	90	956	956	試掘	H18.3.25	上原	
48	辰巳町新築筋22	辰巳	井出 彰	個人住宅	32	1,472	1,472	試掘	H18.3.23	上原	生保・上原保付
49	岩村田新築筋55	岩村田	小瀬 雄	個人住宅	—	319.45	319.45	立会	H18.6.20	羽毛田	
50	東入久保新築筋10	下平尾	伊藤 雄一	個人住宅	—	465.19	465.19	立会	H18.5.15	上原	
51	洗足町の水辺跡5	志賀	小林 美代子	個人住宅	—	397.38	397.38	立会	H18.5.15	上原	
52	平原町新築筋3	桜井	青木 晃士	個人住宅	—	969	969	立会	H18.7.7~13	上原	
53	菅原町新築筋3	三河田	清水 明大	個人住宅	—	387	387	立会	H18.1.15.1	上原	
54	芝原町新築筋23	辰土呂	株式会社 田中牛舎	店舗施設	—	4,872.01	4,872.01	立会	H18.5.11	高沢	
55	松の木新築筋7	岩村田	株式会社 田中牛舎	個人住宅	—	372.36	372.36	立会	H18.7.11	上原	
56	松把坂新築筋29	岩村田	久木市 (土木課)	道路	—	6,500	6,500	立会	H19.1.3.22	上原	
57	天神新築筋	塩和	有田会社 高光田園	宅地造成	—	2,010.59	2,010.59	立会	H18.7.3	羽毛田	
58	鶴尺新築筋(通)	取出	有田会社 ハセガワ株式会社	営業施設	—	1	1	立会	H18.2.6	上原	
59	鳥居在新築筋	御和	日本レジデンス株式会社	営業施設	—	292	292	立会	H18.7.20	上原	
60	丸山新築筋	井野	日系 重二	個人住宅	—	—	—	—	—	上原	

No.	道場名	所在地	開先主使者	開局地名	開局面積 (m ²)	開局面積 (m ²)	開局面積 (m ²)	開局担当
61	長林斎院(南院)	呉日	竹行 茂延	無施里(外門)	-	282.05	立会	H18.2.31
62	宋毛毛道場#41	岩村田	有限公司 田嶋不動産	個人住宅	-	386.36	立会	H18.7.14
63	野沢兄弟#3	原	山湖 浩明	個人住宅	-	212.72	立会	H18.8.7
64	大井田#2	岩村田	中澤 利也	個人住宅	-	325	立会	H18.11.11
65	河原上源道場#14	横川	佐久市(土木課)	道路	-	1,520	立会	H18.3.3
66	野沢兄弟#4	野沢	神津 道子	個人住宅	-	1,411	立会	H18.8.20
67	岩村田清音館#6	岩村田	佐々木 信秀	個人住宅	-	244	立会	H18.11.26
68	中原兄弟#31	今井	小山 駿行	個人住宅	-	231.88	立会	H18.9.25
69	阿部雄樹道場#5	尾上田	佐久市(高連交渉課)	道路	-	1,424	立会	H18.11.13.17
70	浅井洋輔#3	稻子田	佐久市(土木課)	道路	-	255	立会	H18.9.15.21.22
71	細川和晴#5	中込	小林 智樹子	個人住宅	-	124.41	立会	H18.11.1
72	常山正臣道場#15	野口田	西岡 順夫	個人住宅	-	259.88	立会	H18.11.7
73	中浦清路#11	野沢	株式会社 スペース	個人住宅	-	281	立会	H18.11.28.29
74	東山道場#2	伊野	佐久市(高連交渉課)	排水路	-	78	7会	H18.2.25~3.6
75	下牛込山岡	仲野	佐久市(高連交渉課)	排水路	-	147	立会	H18.2.29~3.28
76	今井富士の酒場#2	今井	佐久市(高連交渉課)	道路	-	1,120	立会	H18.1.21.2.6
77	北浦酒蔵(佐治)	板井	佐久市(高連交渉課)	道路	-	1,680	立会	H18.3.19
78	北久保山屋(飯塚)	城和	佐久市(高連交渉課)	道路	-	1,520	立会	H18.14~20
79	岩村田清音館#3	岩村田	辻ひろ 勝彦	個人住宅	-	428.16	立会	H18.11.1
80	岩村田清音館#9	岩村田	(未記) 佐久市(高連交渉課)	下水道	-	64.4	立会	H18.11.20
81	萬物油漬前野#6	尾上田	長野県税務部	既存施設解体	-	1,155.39	立会	H19.1.11
82	岩村田清音館#9	岩村田	角田正人 佐久教育会	教育会館	-	850	7会	H19.3.2~17
83	奥澤在家湯(櫻井)	白田	坂木 駿夫	個人住宅	-	191.74	立会	H19.2.13
84	藤原道場#7	源原	同前上駒 朝霧富士江	個人住宅	-	303.26	立会	H19.2.13
85	近藤清音館#3	尾上田	佐久市(高連交渉課)	道路	-	360	立会	H19.3.7.8
86	岩村田清音館#10	岩村田	株式会社 土屋ホーマー	個人住宅	-	165.29	立会	H19.3.6
87	西一坐堀越辰#5	岩村田	小林 久雄	個人住宅	-	460	立会	H18.3.23

2006年度(平成18年度)市内過剰発掘調査 算表



2006年度(平成18年度)市内遺跡発掘調査位置図(1:50,000)

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第152集
市内遺跡発掘調査報告書 2006

2008年3月

編集・発行 長野県佐久市教育委員会

長野県佐久市中込3056番地

文化財課

長野県佐久市志賀5953番地

電話 0267-68-7321

印 刷 所 株式会社 佐久印刷所
